

工 事 番 号							
設計年度	令和5年度	橋梁補修工事（市道本郷町菅1号線1号橋）  三原市本郷町船木					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
施工内容 橋梁補修 1橋 プレキャスト床版工 A=14.3m <sup>2</sup> ゴム支承工 N=48個 配水管布設工 L=17.9m 仮設工 一式							

仕 様 書

# 特記仕様書

## 第1章 総則 第1節

### 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市本郷町船木 橋梁補修工事（市道本郷町菅1号線1号橋）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。

- ・ **土木工事共通仕様書（令和4年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**

- ・ 水道工事共通仕様書（令和5年4月）広島県水道広域連合企業団三原事務所

- ・ **特記仕様書（共通事項）（令和5年6月）広島県**

※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。

<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>

- ・ 水道工事標準仕様書 平成22年 日本水道協会

- ・ その他関連規格類

## 第2節 情報共有システム

本工事は、情報共有システムの対象であり、実施については特記仕様書（共通事項）第1章 総則 第5節 情報共有システムに従うこと。

## 第3節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。

- (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』

- (2) 上記(1)の内容について『不測の事態等が生じた場合の対応方法』

- (3) 上記(1)、(2)の内容について『現場作業に従事する者に対する周知の方法』

- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。

- 3 『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

## 第4節 建設副産物

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-1-19 建設副産物「4. 再生資源利用計画」、「5. 再生資源利用促進計画」及び「6. 実施書の提出」によらず、次のとおり取り扱う。

- 1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

- 2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

[https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page\\_03060101credas1top.htm](https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm)

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
  - (1) 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
  - (2) 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

- 11 受領書の内容確認  
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管  
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

## 第2章 施工条件

### 第1節 用地

- 1 現場の復旧  
原形復旧とする。

### 第2節 工事用道路

- 1 一般道路  
使用期間 工事施工期間  
使用時間 8時30分～17時  
工事中・後の処置 随時 清掃，工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）
- 2 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査  
調査項目 地下埋設物  
調査時期 工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督員と協議すること。設計変更の対象とする）  
移設期間

### 第3節 安全対策

- 1 交通誘導員・警戒船・保安要員  
作業期間中は、交通誘導員を2（人／日）設置すること。

### 第4節 建設副産物

- 1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積））（指定処分（A））  
当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）のいずれかに搬出するものとする。  
また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。  
搬出場所 株式会社中博リサイクルプラント高坂六寸峠残土処分場（高坂町真良字六寸峠519-1）  
なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

## 第3章 設計金額

### 第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- 土木工事共通仕様書（令和4年8月）『1-1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。  
なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

## 第4章 配水管布設工

### 第1節 盛土

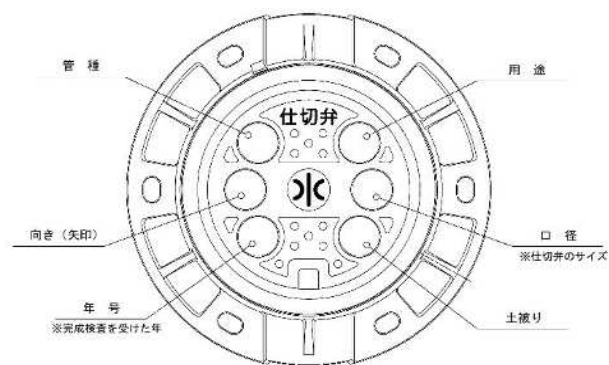
#### 1 再生砂（搬入）

使用する再生砂がセメント及びセメント系固化材を使用した再生砂の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

### 第2節 施工管理

#### 1 弁類

- (1) 弁類台帳等（仕切弁・空気弁・消火栓・既設連絡部）は、監督員との協議のうえ、必要に応じて作成するものとする。作成するに至った場合は、その設置位置を管理するためにオフセット写真を提出するものとする。
- (2) 弁類（消火栓も含む）の受枠（下柵）の微調整については、原則として無収縮モルタルを使用するものとする。また、レジンコンクリート及び鋳鉄製の受枠については、調整リング（再生）を使用しなければならない。
- (3) ねじ式仕切弁鉄蓋の設置は、調整代の中にセットした状態とし、原則として当該工事における舗装仕上げ時等の調整に用いないこと。
- (4) 丸型空気弁鉄蓋については、ロック付きとすること。
- (5) 丸型消火栓鉄蓋について、受枠がハット形以外のものを使用する場合は、レジンコンクリートボックスと受枠の隙間に必ず無収縮モルタルを充填し、一体化させること。
- (6) 多機能表示仕切弁用鉄蓋に表示する情報表示プレートは、次の通りとすること。なお、これにより難しい場合は、監督員と協議すること。



注) この図は、鉄蓋のデザインを指定するものではない。

#### 2 本管・給水管

- (1) 配水管等を破損した場合は速やかに監督員に連絡し、指示を受けなければならない。また、その始末書及び事故報告書を7日以内に提出しなければならない。
- (2) 原則、給水管布設時には第一止水栓迄を布設替え対象とし、宅内に設置しなければならない。宅内に設置が困難な場合には、所有者又は使用者に承諾を得て、官民境界の管地側で既設管と接続することとする。（設計変更の対象とする。）  
また、分岐写真（耐圧状況含む）を工事写真とは別に給水台帳と共に提出しなければならない。

- 3 埋戻し  
管周りの埋戻し材は、処理土（改良土を含む）を使用しないこと。
- 4 舗装  
舗装時に仮復旧状態の場合は「W1」、本復旧状態の場合は「W2」を表示しなければならない。また、その規格・寸法については別紙1によるものとする。
- 5 試験・検査  
本工事における試験及び検査などについては、監督員の指示に従うものとする。
- 6 サンドエロージョン対策  
他の埋設物との離隔が確保することが困難なときは、原則として水道本管に保護用ブタジェンゴムシート（幅350mm・厚さ2mm）を3重巻きし、6mmの厚さに仕上げる。なお、これにより難しい場合は、ブタジェンゴム製耐摩板（幅330mm・厚さ6mm）を設置すること。

#### 第4章 工事保険等

- 1 工事保険等  
受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。
- 2 法定外の労災保険 の付保
  - (1) 受注者は、本工事に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約（以下「法定外の労災保険」という。）を付保しなければならない。
  - (2) 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
  - (3) 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

#### 第5章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

# 数量総括表

— 橋梁補修工事（市道本郷町菅1号線1号橋） —

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
橋梁保全工事		式	1	レベル1
道路土工		式	1	レベル2
残土処理工		式	1	レベル3
土砂等運搬	【土砂】	式	1	レベル4
残土等処分		式	1	レベル4
止コンクリート工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
1号止コンクリート工		式	1	レベル3
コンクリート	【平均高さ0.4m,コンクリート規格18-8-40BB 【一般養生,コンクリート夜間割増無】	m3	0.1	レベル4
型枠	【一般型枠】	式	1	レベル4
2号止コンクリート工		式	1	レベル3
コンクリート	【平均高さ0.4m,コンクリート規格18-8-40BB 【一般養生,コンクリート夜間割増無】	m3	0.1	レベル4
型枠	【一般型枠】	式	1	レベル4
床版工		式	1	レベル2
床版工		式	1	レベル3
床版工		式	1	レベル4
床版工		m2	14	レベル4
支承工		式	1	レベル3



# 工事数量総括表

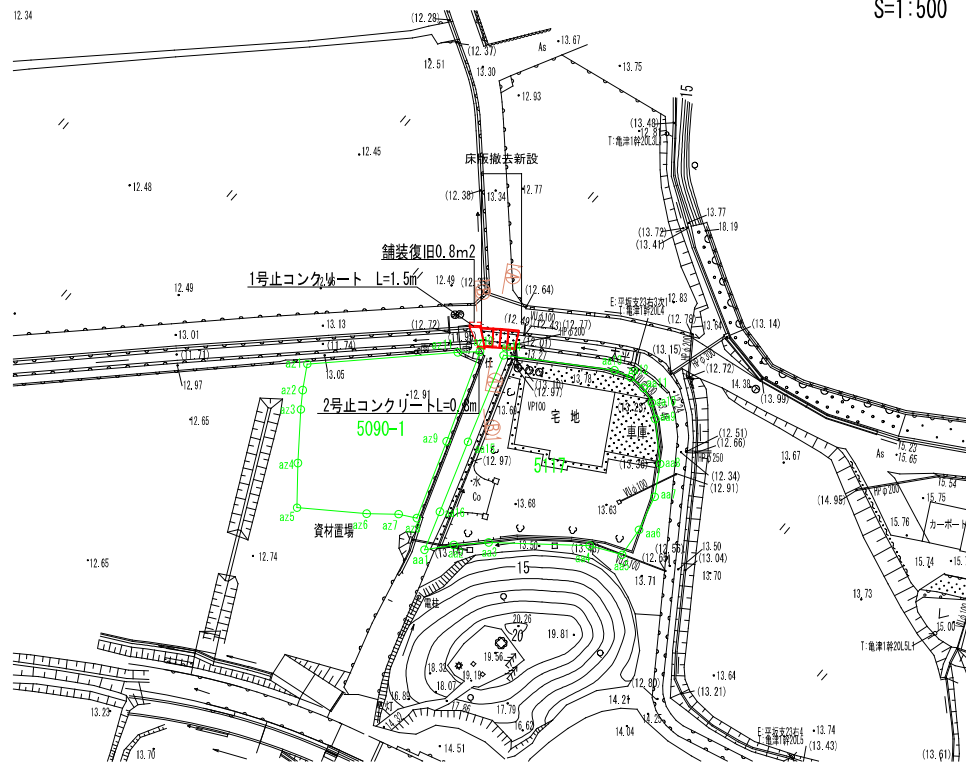
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
ゴム支承	【150*100*10】	個	37	レベル4
ゴム支承	【150*200*10】	個	4	レベル4
ゴム支承	【150*300*10】	個	7	レベル4
目地工		式	1	レベル3
目地工		m2	2	レベル4
舗装工		式	1	レベル2
アスファルト舗装工		式	1	レベル3
下層路盤(歩道部)	【RC-30,全仕上り厚100mm 1層施工】	m2	0.8	レベル4
上層路盤(歩道部)	【RM-30,全仕上り厚100mm 1層施工】	m2	0.8	レベル4
表層(歩道部)	【再生粗粒度アスファルト混合物(20)】 【平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)】	m2	0.8	レベル4
構造物撤去工		式	1	レベル2
構造物取壊し工		式	1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	【鉄筋構造物,機械施工】	m3	2	レベル4
舗装版切断	【アスファルト舗装版,版厚15cm以下】	式	1	レベル4
舗装版破碎	【アスファルト舗装版,版厚15cm以下】	m2	0.8	レベル4
運搬処理工		式	1	レベル3
殻運搬	【鉄筋コンクリート殻】	m3	2	レベル4
殻処分	【鉄筋コンクリート殻】	m3	2	レベル4

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
殻運搬	【アスファルト殻】	m3	0.04	レベル4
殻処分	【アスファルト殻】	m3	0.04	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		式	1	レベル4
配水管布設工		式	1	レベル2
配水管布設工		式	1	レベル3
配水管布設工		式	1	レベル4
** 直接工事費 **				
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				
一般管理費率分				
契約保証費				
一般管理費計				
** 工事価格 **				



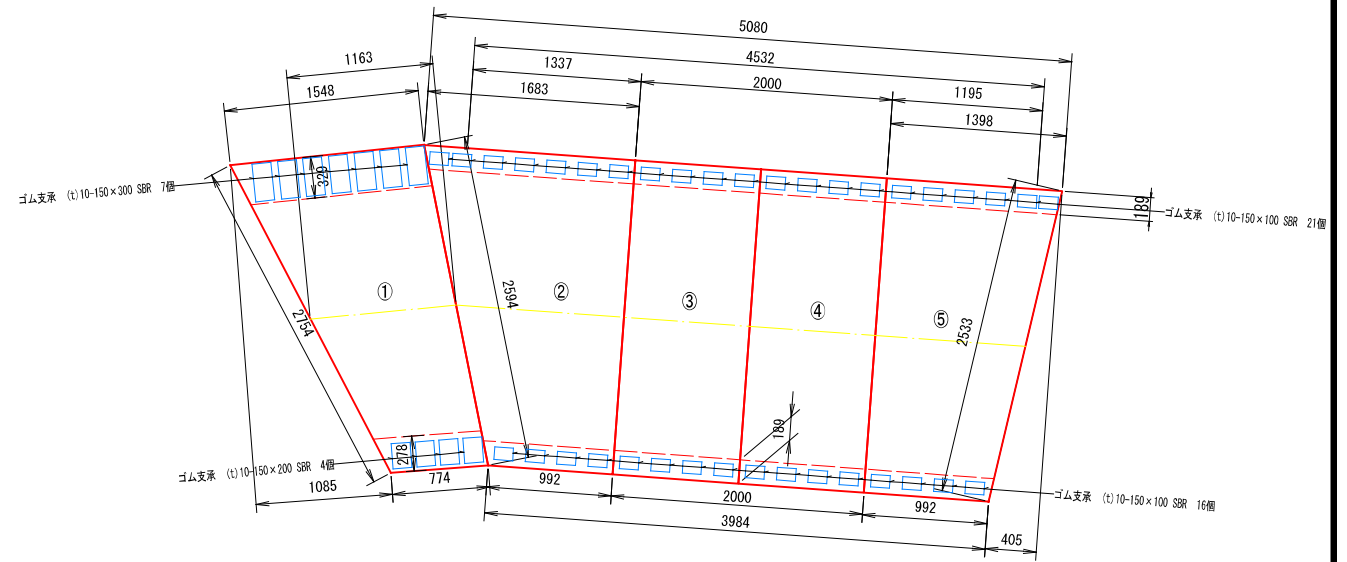
図面番号	1/5	縮尺	図示
工種	橋梁補修		
種別	設計図面	番号	1/1
路線名	市道本郷町菅1号線1号橋		
工事箇所	三原市本郷町船木		
<b>三原市</b>			



平面図  
S=1:500

床版参考割付図

S=1:30



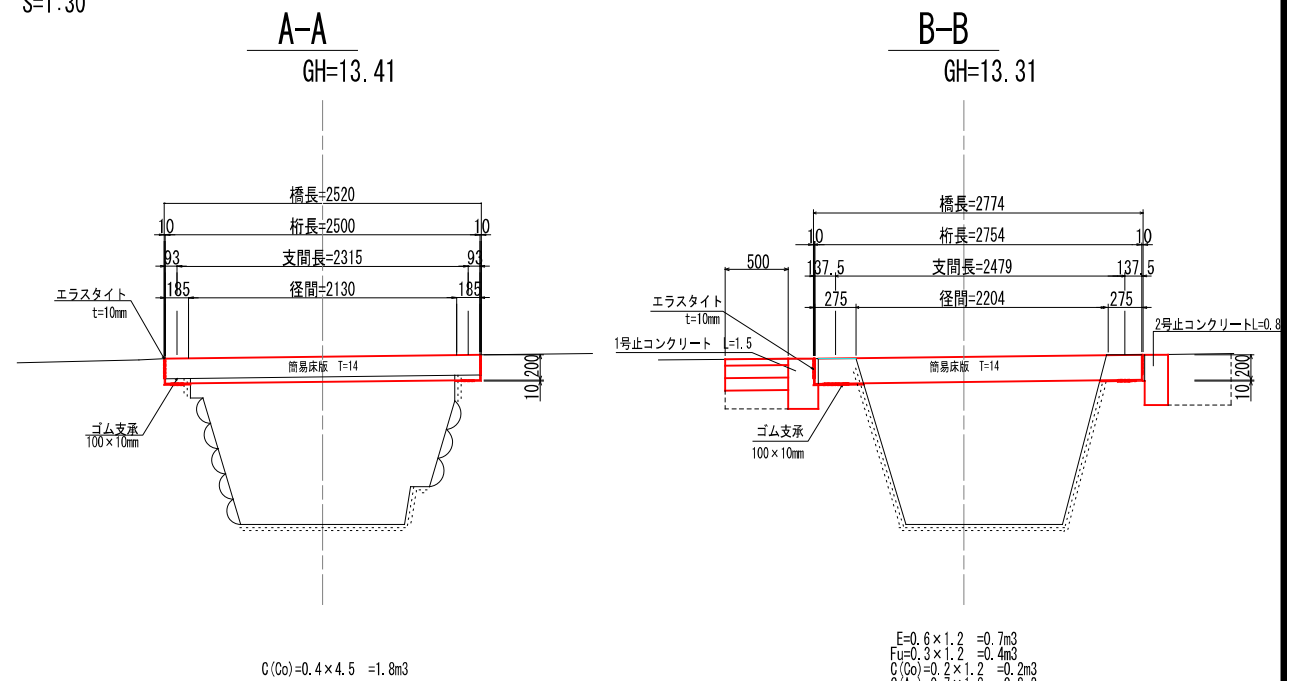
床版工数量表

名称	規格	算式	番号	数量	備考
簡易床版 T-14	(L)2500×(B)1000×(t)200	-	3・4	2枚	1179kg
	(L)2594/2754×(B)774/1548×(t)200	-	1	1枚	1399kg
	(L)2500×(B)992/1683×(t)200	-	2	1枚	1571kg
	(L)2500×(B)1398/992×(t)200	-	5	1枚	1404kg
合計				5枚	A=14.3m <sup>2</sup>
支承材	ゴム支承 (t)10-150×100 SBR	-		37個	
	ゴム支承 (t)10-150×200 SBR	-		4個	
	ゴム支承 (t)10-150×300 SBR	-		7個	
エラストイト	t=10mm	(5.080+3.984+1.548+0.774)×0.210		2.391m <sup>2</sup>	

支承材は荷重が集中しないよう均等に配置を行う。

橋梁諸元	
路線名	市道本郷町菅1号線
橋名	菅1号線1号橋
橋種	RC 中実床版橋
橋長	L=2.50m
幅員	W=5.80m
交差条件	河川

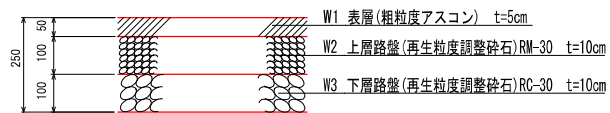
標準断面図  
S=1:30



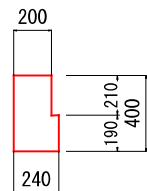
舗装構成

S=1:10

車道舗装(仮)

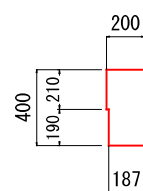


1号止コンクリート  
S=1:20



数量表 1号止コンクリート				1箇所当り
種別	規格	算式	式	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$(0.20 \times 0.21 + 0.24 \times 0.19) \times 1.5$		$0.13 m^3$
型枠		$0.40 \times 1.5$		$0.6 m^2$

2号止コンクリート  
S=1:20



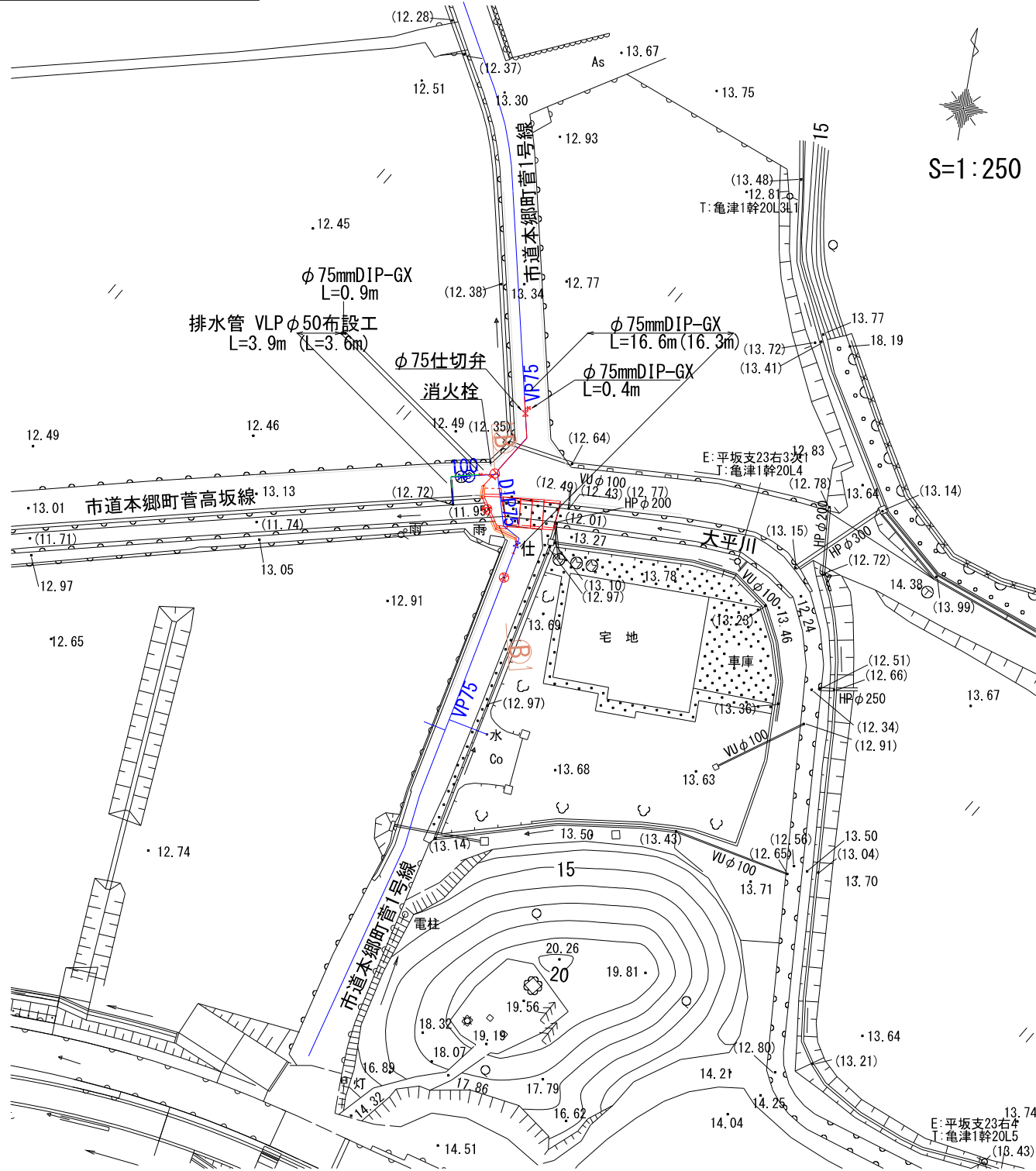
数量表 2号止コンクリート				1箇所当り
種別	規格	算式	式	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$(0.20 \times 0.21 + 0.187 \times 0.19) \times 0.8$		$0.06 m^3$
型枠		$0.40 \times 0.8$		$0.3 m^2$

$E=0.6 \times 1.2 = 0.7m^3$   
 $F_u=0.3 \times 1.2 = 0.4m^3$   
 $C(Co)=0.2 \times 1.2 = 0.2m^3$   
 $C(As)=0.7 \times 1.2 = 0.8m^2$   
 $As$  切断 = 3.0m  
 $W1, W2, W3 = 0.5 \times 1.5 = 0.8m^2$

図面番号	2/5	縮尺	図示
工種	橋梁補修工事		
種別	支障物件移設(配水管布設替)	番	1
路線名	市道本郷町菅1号線1号橋		
工事箇所	三原市本郷町船木		
三原市			

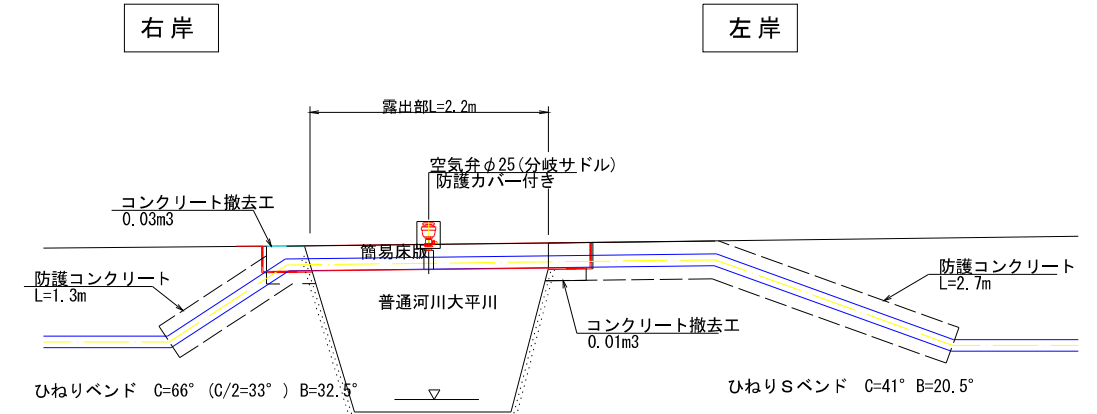
### 本設管平面図250

S=1:250



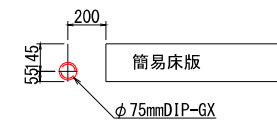
### 河川横断部詳細図 (参考図面)

側面図 S=1:30



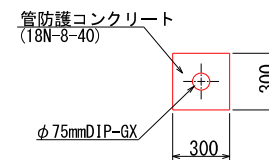
※現地状況に合わせて施工すること

### 橋断面図 S=1:20 下流側

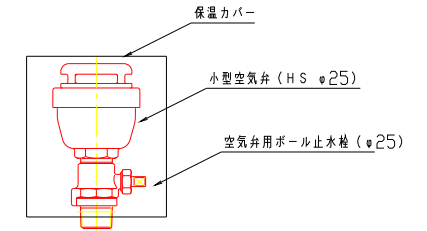


※配水管は床版下面より上に配置すること

### 管防護コンクリート S=1/20

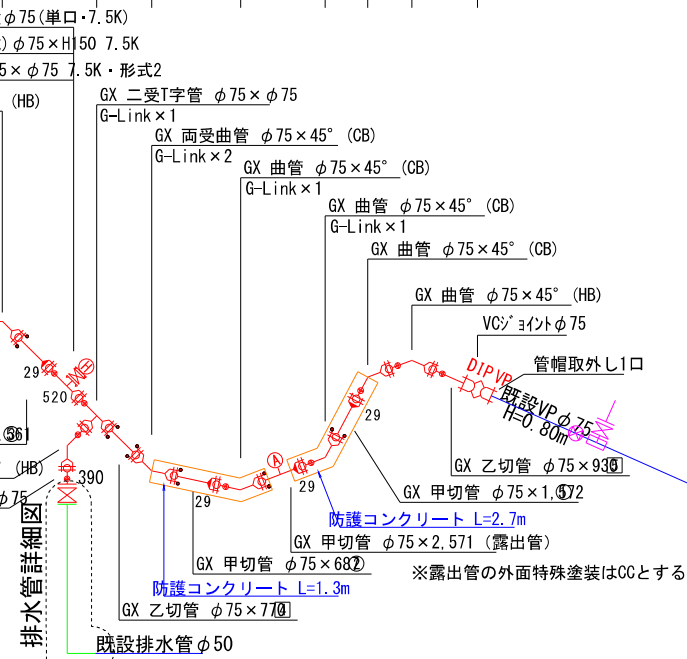
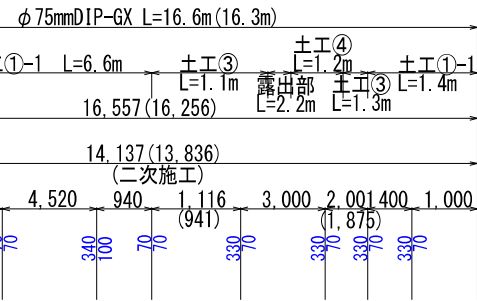
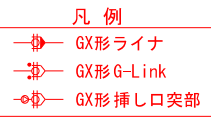


### 小型急速空気弁 S=1:5 (HS-2型 φ25)



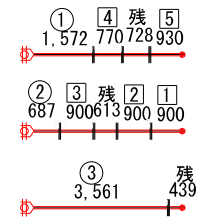
図面番号	3/5	縮尺	図示
工種	橋梁補修工事		
種別	支障物件移設(配水管布設替)	番	1
種別	配管図・掘削断面図・弁室構造図	号	1
路線名	市道本郷町管1号線1号橋		
工事箇所	三原市本郷町船木		
三原市			

## 配管図 noscale



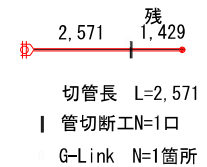
## 切管表 noscale

φ75mm DIP-GX



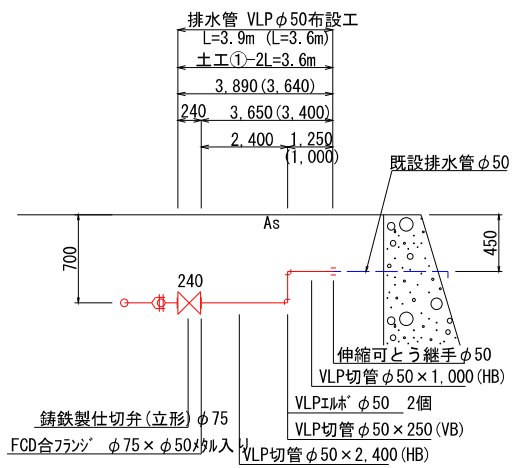
切管長 L=10,220  
 管切断工N=8口  
 G-Link N=9箇所

## φ75mm DIP-GX (露出管)



切管長 L=2,571  
 管切断工N=1口  
 G-Link N=1箇所

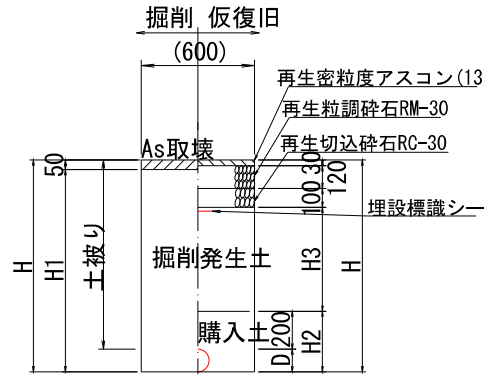
## 排水管詳細図 noscale



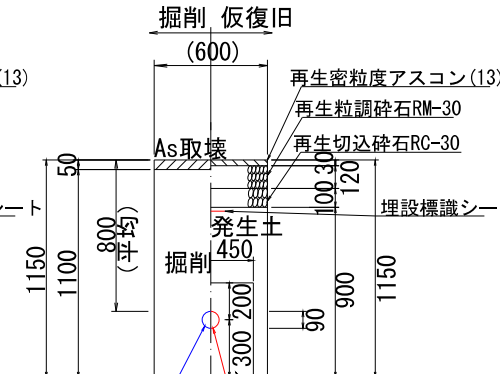
## 本設管標準掘削断面図 S=1:20

( ) 内は参考値

### ① 市道車道 (配水管・排水管)



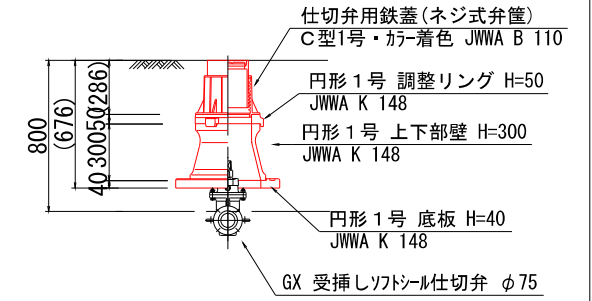
### ② 市道車道 (配水管φ75仕切弁-防コ)



## 弁室構造図 S=1:20

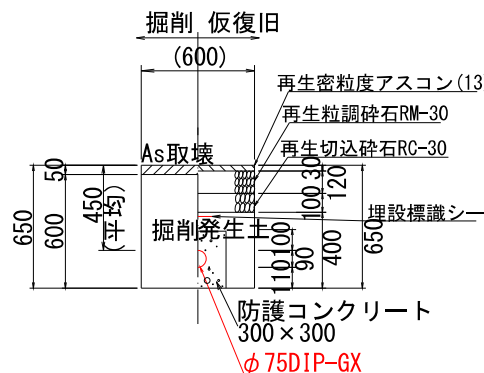
( ) 内は参考値

### 仕切弁φ75 H=0.80m

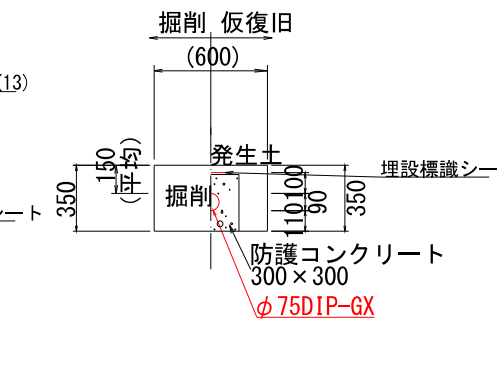


※弁栓本体の上部と、鉄蓋の離隔は150mmを確保すること。

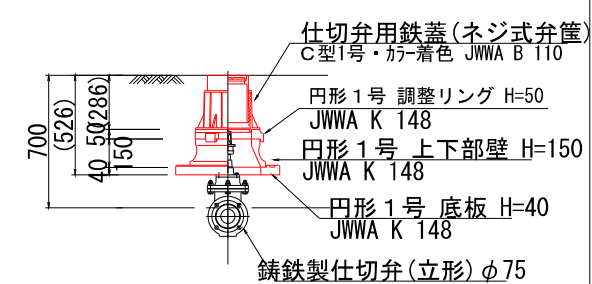
### ③ 市道車道 (配水管φ75DIP-防コ)



### ④ 舗装無 (配水管φ75DIP-防コ)

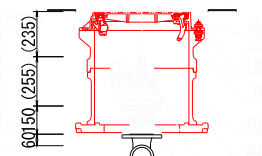


### 仕切弁φ75 H=0.70m (排水管用)



※弁栓本体の上部と、鉄蓋の離隔は150mmを確保すること。

### 消防栓 H=0.70m (φ75)



※弁栓本体の上部と、鉄蓋の離隔は150mmを確保すること。



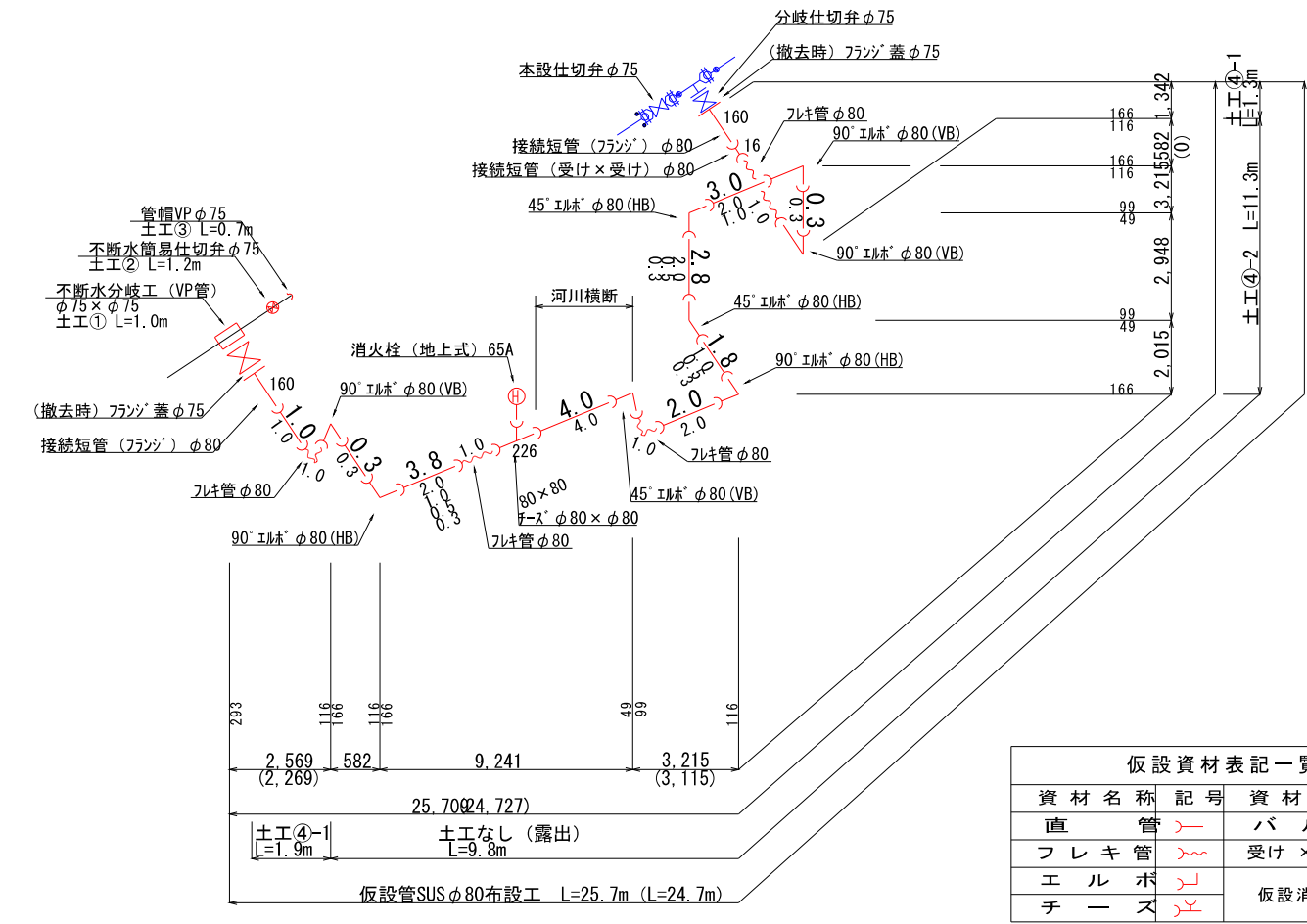
図面番号	4/5	縮尺	図示
工種	橋梁補修工事		
種別	支障物件移送(配水管布設替) 仮設管平面図・詳細図・掘削断面図		
路線名	市道本郷町管1号線1号橋		
工事箇所	三原市本郷町船木		
三原市			

仮設管平面図250



S=1:250

仮設管詳細図  
noscale



資材名称	記号	資材名称	記号
直管	—	バルブ	⊕
フレキ管	~	受け×受け	×
エルボ	∟	仮設消火栓	⊕
チーヌ	⊕		

仮設土工掘削断面図0  
※( )は参考値

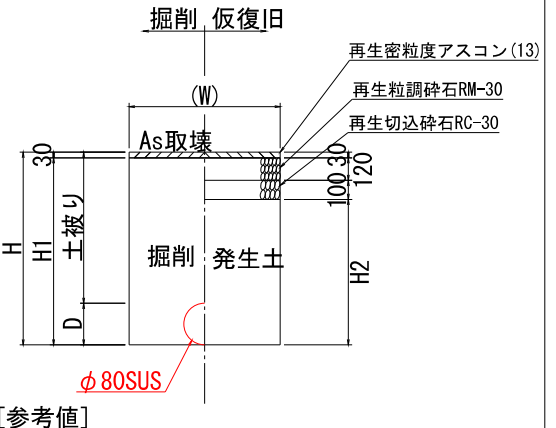
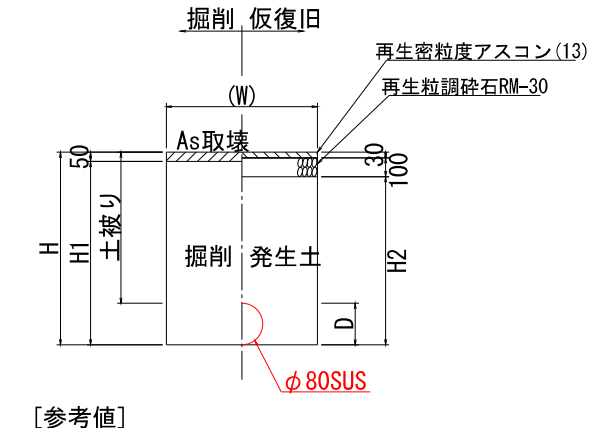
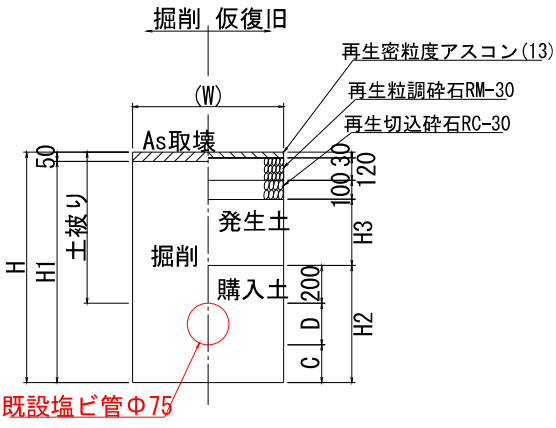
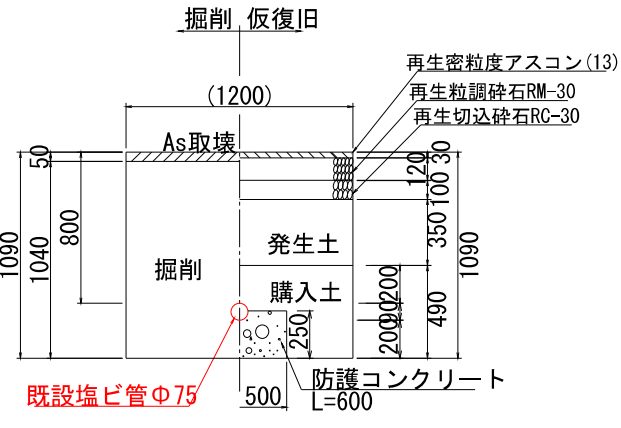
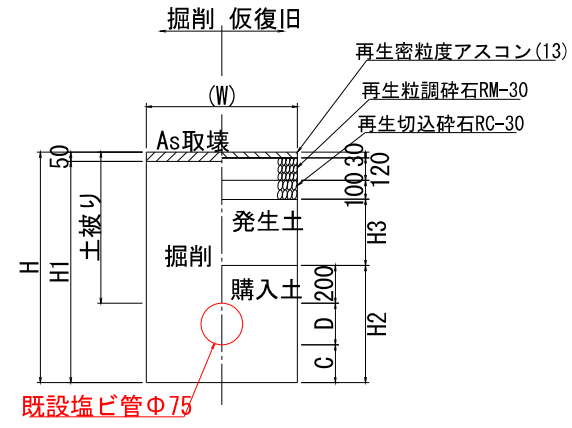
仮設土工① 市道車道  
(不断水分歧)

仮設土工② 市道車道  
(不断水簡易仕切弁)

仮設土工③ 市道車道  
(管帽)

仮設土工④ 市道車道  
(仮設管布設)

仮設土工⑤ 市道車道  
(仮設管撤去)



[参考値]

土工No	D	W	土被り	C	H	H1	H2	H3	備考
①	90	800	800	200	1090	1040	490	350	VP

[参考値]

土工No	D	W	土被り	C	H	H1	H2	H3	備考
③	90	600	800	100	990	940	390	350	VP

[参考値]

土工No	D	W	土被り	H	H1	H2	備考
④-1	90	600	800	890	840	760	SUS
④-2	90	600	300	390	340	260	SUS

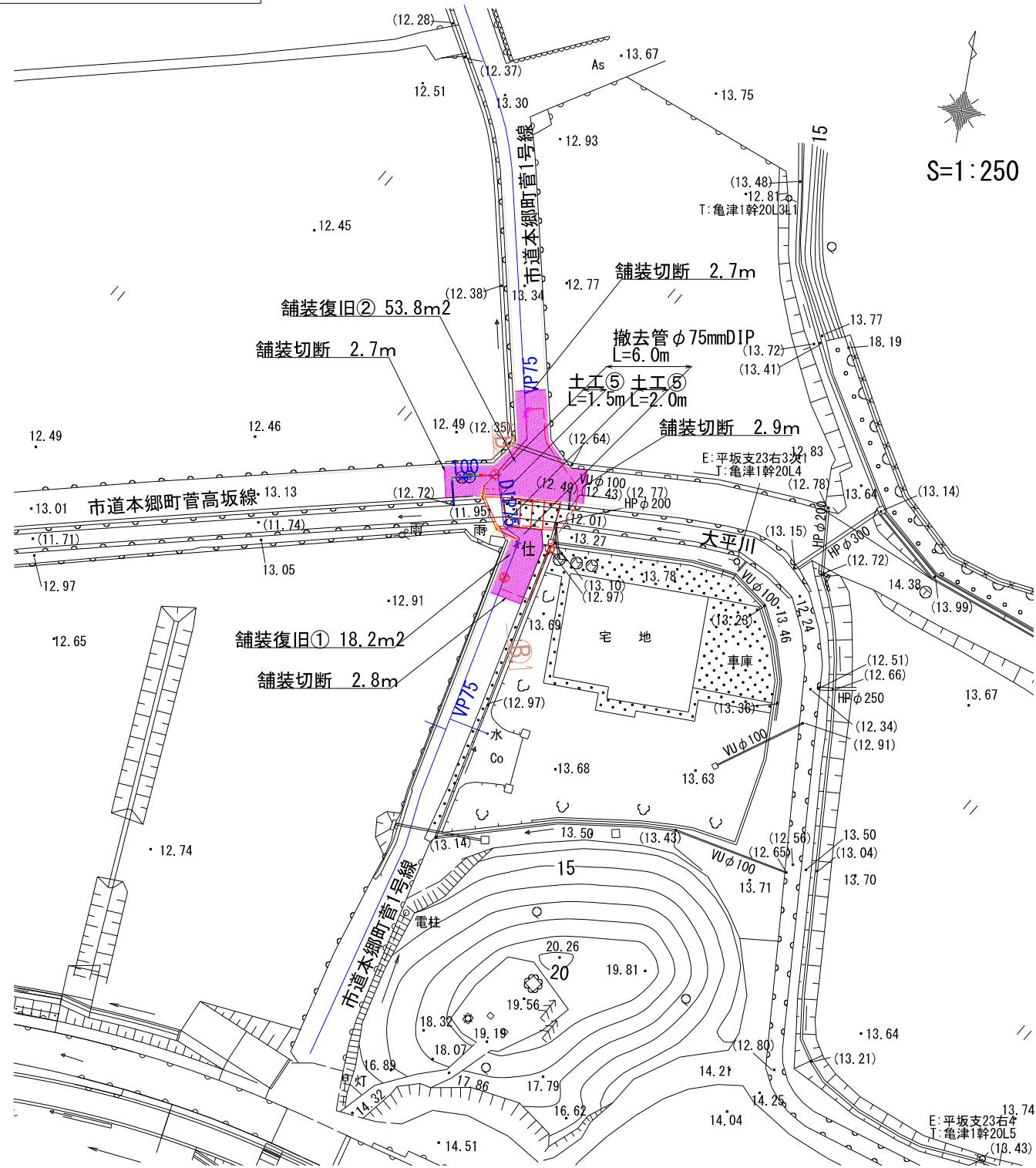
[参考値]

土工No	D	W	土被り	H	H1	H2	備考
⑤-1	90	600	800	890	860	640	SUS
⑤-2	90	600	300	390	360	140	SUS

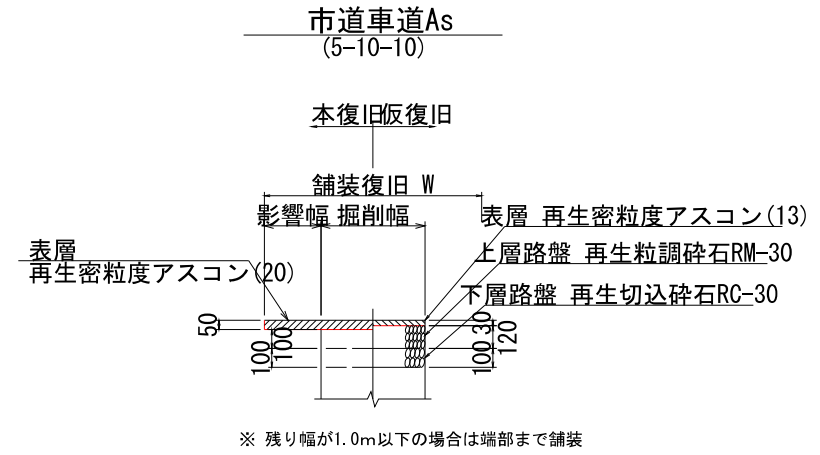
図面番号	5 / 5	縮尺	図示
工種	橋梁補修工事		
種別	支障物件移設 (配水管布設替)	番	1 / 1
種別	舗装復旧図・撤去管平面図	号	
路線名	市道本郷町菅1号線1号橋		
工事箇所	三原市本郷町船木		
三原市			

舗装復旧図:250  
(撤去管平面図)

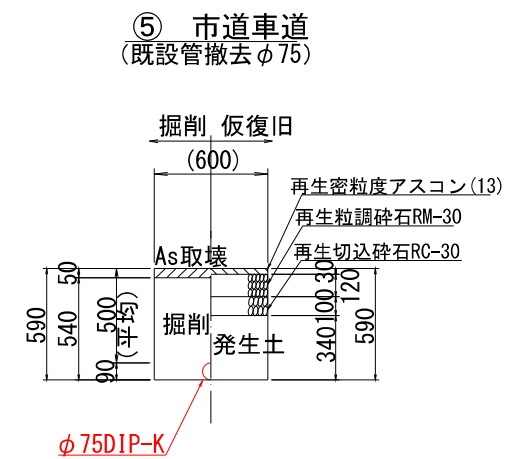
S=1:250



舗装復旧図 S=1:20



撤去管標準掘削断面図  
( ) 内は参考値 S=1:20





# 参 考 资 料

— 桥梁补修工事（市道本郷町菅1号線1号橋） —

# 総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日  諸経費体系	0 65 三原市(本郷) 00-05.05.01(0)  1 公共(一般)	凡例 Co ……コンクリート      As ……アスファルト DT ……ダンプトラック      BH ……バックホウ CC ……クローラクレーン      TC ……トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
	当世代 41 橋梁保全工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
橋梁保全工事					Y1G03 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1G0303 レベル2
	1	式			
残土処理工					Y1G030310 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 【土砂】					Y1G03031002 レベル4
	0.3	m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離3.0km以下(2.5km超)					SPK22040002 00
	0.3	m3			単第0 -0001 表
残土等処分					Y1G03031003 レベル4
	0.3	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
土砂処分費					F0000000001 00
	0.3	m3			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
止コンクリート工					Y1G0313 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1G031301 レベル3
	1	式			
床掘り 【土砂】					Y1G03130102 レベル4
	0.7	m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK22040015 00
	0.7	m3			単第0 -0002 表
埋戻し 【土砂】					Y1G03130103 レベル4
	0.4	m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK22040020 00
	0.4	m3			単第0 -0003 表
1号止コンクリート工					Y1G031304 レベル3
	1	式			
コンクリート 【平均高さ0.4m, コンクリート規格18-8-40BB 【一般養生, コンクリート夜間割増無】					Y1G03130403 レベル4
	0.1	m3			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設					SPK22040144 00
	0.1	m3			単第0 -0004 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
型枠 【一般型枠】	0.6	m2			Y1G03130405 レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	0.6	m2			SPK22040146 00 単第0 -0005 表
2号止コンクリート工	1	式			Y1G031304 レベル3
コンクリート 【平均高さ0.4m, コンクリート規格18-8-40BB 【一般養生, コンクリート夜間割増無】	0.1	m3			Y1G03130403 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.1	m3			SPK22040144 00 単第0 -0004 表
型枠 【一般型枠】	0.3	m2			Y1G03130405 レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	0.3	m2			SPK22040146 00 単第0 -0005 表
床版工	1	式			Y2999 レベル2
床版工	1	式			Y3999 レベル3

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床版工					Y4999 レベル4
1号床版	14	m2			V0001 00
2号床版	2	枚			単第0 -0006 表
3号床版	1	枚			V0002 00
4号床版	1	枚			単第0 -0007 表
5号床版	1	枚			V0003 00
6号床版	1	枚			単第0 -0008 表
7号床版	1	枚			V0004 00
8号床版	1	枚			単第0 -0009 表
支承工					Y1E040305 レベル3
ゴム支承 【150*100*10】	1	式			Y1E04030501 レベル4
ゴム支承 150*100*10	37	個			F0000000006 00
ゴム支承 【150*200*10】	37	枚			Y1E04030501 レベル4
	4	個			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ゴム支承 150*200*10					F0000000007 00
	4	枚			
ゴム支承 【150*300*10】					Y1E04030501 レベル4
	7	個			
ゴム支承 150*300*10					F0000000008 00
	7	枚			
目地工					Y3999 レベル3
	1	式			
目地工					Y4999 レベル4
	2	m2			
目地板 瀝青繊維質目地板 t=10mm					SPK22040114 00
	2	m2			単第0 -0010 表
舗装工					Y1E0204 レベル2
	1	式			
アスファルト舗装工					Y1E020404 レベル3
	1	式			
下層路盤(歩道部) 【RC-30,全仕上り厚100mm 1層施工】					Y1E02040402 レベル4
	0.8	m2			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	0.8	m2			SPK22040227 00  単第0 -0011 表
上層路盤(歩道部) 【RM-30,全仕上り厚100mm 1層施工】	0.8	m2			Y1E02040404 レベル4
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	0.8	m2			SPK22040229 00  単第0 -0012 表
表層(歩道部) 【再生粗粒度アスファルト混合物(20)】 【平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)】	0.8	m2			Y1E02040410 レベル4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	0.8	m2			SPK22040238 00  単第0 -0013 表
構造物撤去工	1	式			Y1G0327 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1G032706 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【鉄筋構造物,機械施工】	2	m3			Y1G03270601 レベル4
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	2	m3			SDT00033 00  単第0 -0014 表



# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 【アスファルト舗装版，版厚15cm以下】	3	m			Y1G03270602レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	3	m			SPK22040303 00 単第0 -0015 表
舗装版破碎 【アスファルト舗装版，版厚15cm以下】	0.8	m <sup>2</sup>			Y1G03270603レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	0.8	m <sup>2</sup>			SPK22040018 00 単第0 -0016 表
運搬処理工	1	式			Y1G032716 レベル3
殻運搬 【鉄筋コンクリート殻】	2	m <sup>3</sup>			Y1G03271601レベル4
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし D1D区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)	2	m <sup>3</sup>			SPK22040142 00 単第0 -0017 表
殻処分 【鉄筋コンクリート殻】	2	m <sup>3</sup>			Y1G03271602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋コンクリート殻処分費					F000000009 00
殻運搬 【アスファルト殻】	5	t			Y1G03271601 レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離4.5km以下(3.5km超)	0.04	m3			SPK22040142 00 単第0 -0018 表
殻処分 【アスファルト殻】	0.04	m3			Y1G03271602 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻処分費					F000000010 00
仮設工	0.1	t			Y1G0328 レベル2
交通管理工	1	式			Y1G032821 レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1G03282101 レベル4
	2	人			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員B	2	人			R0369 00
配水管布設工	1	式			Y2999 レベル2
配水管布設工	1	式			Y3999 レベル3
配水管布設工	1	式			Y4999 レベル4
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]	1	式			#0046
配水管布設工	1	式			F9000000000 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					



# 施工単価表

土砂等運搬

SPK22040002

単第0 -0001 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離3.0km以下(2.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 19.63% 労務構成比:

71.11% 材料構成比: 9.26%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,284.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.63%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.11%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.26%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=16 距離3.0km以下(2.5km超)			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=1 DID区間無し		

# 施工単価表

床掘り

SPK22040015

単第0 -0002 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 21.91%

労務構成比: 70.90%

材料構成比: 7.19%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,000.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	21.91%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	38.51%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.19%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

埋戻し

SPK22040020

単第0 -0003 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 10.54%

労務構成比:

85.61%

材料構成比:

3.85%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

3,539.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.89%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.65%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.39%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.37%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.24%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.61%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		





# 施工単価表

コンクリート

SPK22040144

単第0 -0004 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

31.59%

材料構成比: 68.41%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

23,623.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	68.41%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

# 施工単価表

型枠

SPK22040146

単第0 -0005 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,707.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	47.44%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	24.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.07%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

# 施工単価表

1号床版

V0001

単第0 -0006 表

頁0 -0019

10

枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.39	人			
特殊作業員	0.39	人			
普通作業員	1.55	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	0.39	日			
1号床版	10	枚			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			

# 施工単価表

2号床版

V0002

単第0 -0007 表

頁0 -0020

10

枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.39	人			
特殊作業員	0.39	人			
普通作業員	1.55	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	0.39	日			
2号床版	10	枚			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			

# 施工単価表

3号床版

V0003

単第0 -0008 表

頁0 -0021

10

枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.39	人			
特殊作業員	0.39	人			
普通作業員	1.55	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	0.39	日			
3号床版	10	枚			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			

# 施工単価表

4号床版

V0004

単第0 -0009 表

頁0 -0022

10

枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.39	人			
特殊作業員	0.39	人			
普通作業員	1.55	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	0.39	日			
4号床版	10	枚			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			

# 施工単価表

目地板

SPK22040114

単第0 -0010 表

瀝青纖維質目地板 t=10mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 38.83%

材料構成比: 61.17%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,941.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	32.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
目地板 瀝青纖維質板 厚10mm	61.17%		瀝青纖維質目地板 厚さ10mm		TTPC00199 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1 瀝青纖維質目地板 t=10mm					



# 施工単価表

下層路盤(歩道部)  
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK22040227

単第0 -0011 表

機械構成比: 6.08% 労務構成比:

RC-30

71.02%

材料構成比: 22.90%

市場単価構成比: 0.00%

1  
標準単価:

m2 当り

726.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	3.15%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.76%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	29.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	25.25%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.93%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 30~0mm	20.97%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.88%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

下層路盤(歩道部)

SPK22040227

単第0 -0011 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 6.08%

労務構成比:

71.02%

材料構成比: 22.90%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

726.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

# 施工単価表

上層路盤(歩道部)

SPK22040229

単第0 -0012 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RM-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.59% 労務構成比:

65.31%

材料構成比: 29.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

790.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.89%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.54%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	27.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	23.22%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30~0mm	27.32%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.73%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

上層路盤(歩道部)

SPK22040229

単第0 -0012 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RM-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.59% 労務構成比: 65.31%

材料構成比: 29.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

790.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

# 施工単価表

頁0 -0028

表層(歩道部)

SPK22040238

単第0 -0013 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.54% 労務構成比:

51.47%

材料構成比: 47.99%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,950.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.37%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.09%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.31%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	17.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.23%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	41.94%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00023 TTPT00293
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	5.91%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

# 施工単価表

表層(歩道部)

SPK22040238

単第0 -0013 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.54% 労務構成比:

51.47%

材料構成比: 47.99%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,950.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.08%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.04%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=8 再生粗粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					



# 施工単価表

舗装版切断

SPK22040303

単第0 -0015 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.20%

労務構成比:

54.85%

材料構成比: 38.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

565.94000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	4.19%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.02%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.77%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.28%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	36.13%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.91%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009







# 施工単価表

殻運搬

SPK22040142

単第0 -0017 表

Co(鉄筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)

1

m3 当り

機械構成比: 43.25% 労務構成比:

42.18% 材料構成比: 14.57% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,491.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	43.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.57%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 E=1	Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し -(全ての費用)		B=1 D=25	機械積込 運搬距離5.7km以下(3.3km超)	

# 施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 19.63% 労務構成比: 71.11%

SPK22040142

DID区間無し 運搬距離4.5km以下(3.5km超)

材料構成比: 9.26% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0018 表

1  
標準単価:

m3 当り

3,711.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.63%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.11%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	9.26%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=20 運搬距離4.5km以下(3.5km超)		

【配水管工】

工 事 数 量 総 括 表

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
本工事	1	式			K0001	
管路(配水管) φ75 DIP-GX	1	式			Lv1 V010000000000	
管きよ工(開削)	1	式			Lv2 W010100000000	
管路土工	1	式			Lv3 X001001000000	
管路掘削	1	式			Lv4 M001001010000	
管路埋戻 再生砂	1	式			Lv4 M001001020000	
管路埋戻 発生土	1	式			Lv4 MOP000000000000	
発生土処理	1	式			Lv4 M001001030000	
管布設工	1	式			Lv3 X001002000000	

## 工 事 数 量 総 括 表

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明 細 単 価 番 号	基 準
管材料	1	式			Lv4 M0010020100000	
その他材料	1	式			Lv4 M0010020105000	
ダクタイル鋳鉄管布設	17.9	m			Lv4 M0010020200000	
管明示シート敷設	17.6	m			Lv4 M0010020300000	
制水弁設置	1	基			Lv4 M0010020400000	
空気弁設置	1	基			Lv4 M0010020500000	
制水弁室(築造)設置	1	箇所			Lv4 M0010021100000	
管布設工(排水管)	1	式			Lv3 X0010030000000	
管材料	1	式			Lv4 M0010030100000	

## 工 事 数 量 総 括 表

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明 細 単 価 番 号	基 準
その他材料	1	式			Lv4 M0010030105000	
鋼管据付	3.9	m			Lv4 M0010030300000	
管明示シート敷設	3.4	m			Lv4 M0010030500000	
制水弁設置	1	基			Lv4 M0010030600000	
制水弁室(築造)設置	1	箇所			Lv4 M0010030700000	
管付帯工	1	式			Lv3 X0010050000000	
管防護工	1	式			Lv4 M0010050100000	
付帯工	1	式			Lv2 W0102000000000	
舗装版撤去工	1	式			Lv3 X0102010000000	

## 工 事 数 量 総 括 表

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明 細 単 価 番 号	基 準
舗装版切断	1	式			Lv4 M0102010100000	
舗装版取壊	1	式			Lv4 M0102010200000	
殻運搬処理	1	式			Lv4 M0102010300000	
舗装仮復旧工	1	式			Lv3 X0102030000000	
下層路盤	1	式			Lv4 M0102030100000	
上層路盤	1	式			Lv4 M0102030200000	
表層（仮舗装）	1	式			Lv4 M0102030300000	
管路（消火栓）	1	式			Lv1 V0200000000001	
消火栓設置工	1	式			Lv2 W0201000000001	



## 工 事 数 量 総 括 表

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明 細 単 価 番 号	基 準
管布設工	1	式			Lv3 X0201020000001	
管材料	1	式			Lv4 M0201020100001	
その他材料	1	式			Lv4 M0201020105001	
消火栓設置	1	式			Lv4 M0201020200001	
消火栓室（築造）設置	1	箇所			Lv4 M0201020300001	
区画線	1	箇所			Lv4 M0201020400001	
管路（仮設管）	1	式			Lv1 V0400000000000	
管きよ工（開削，仮設）	1	式			Lv2 W0401000000000	
管路土工	1	式			Lv3 X0401010000000	

## 工 事 数 量 総 括 表

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明 細 単 価 番 号	基 準
管路掘削	1	式			Lv4 M0401010100000	
管路埋戻 再生砂	1	式			Lv4 M0401010200000	
管路埋戻 発生土	1	式			Lv4 MOP000000001000	
発生土処理	1	式			Lv4 M0401010300000	
管布設工	1	式			Lv3 X0401020000000	
管材料	1	式			Lv4 M0401020100000	
仮設管布設	1	式			Lv4 M0401020200000	
管撤去工	1	式			Lv3 X0401030000000	
仮設管撤去	1	式			Lv4 M0401030100000	

## 工 事 数 量 総 括 表

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明 細 単 価 番 号	基 準
管付帯工	1	式			Lv3 X0401050000000	
管防護工	1	式			Lv4 M0401050100000	
付帯工	1	式			Lv2 W0402000000000	
舗装版撤去工	1	式			Lv3 X0402010000000	
舗装版切断	1	式			Lv4 M0402010100000	
舗装版取壊	1	式			Lv4 M0402010200000	
殻運搬処理	1	式			Lv4 M0402010300000	
舗装仮復旧工	1	式			Lv3 X0402030000000	
下層路盤	1	式			Lv4 M0402030100000	

## 工 事 数 量 総 括 表

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明 細 単 価 番 号	基 準
上層路盤	1	式			Lv4 M0402030200000	
表層（仮舗装）	1	式			Lv4 M0402030300000	
管路（既設管撤去）	1	式			Lv1 V0110000000000	
管きょ工（開削）	1	式			Lv2 W0101000000001	
管路土工	1	式			Lv3 X0010010000001	
管路掘削	1	式			Lv4 M0010010100001	
管路埋戻 発生土	1	式			Lv4 M0010010200001	
発生土処理	1	式			Lv4 M0010010300001	
管撤去工	1	式			Lv3 X0010020000001	

## 工 事 数 量 総 括 表

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明 細 単 価 番 号	基 準
既設管撤去	1	式			Lv4 M0010020200001	
既設管処理	1	式			Lv4 M0010020300001	
付帯工	1	式			Lv2 W0102000000001	
舗装版撤去工	1	式			Lv3 X0102010000001	
舗装版切断	1	式			Lv4 M0102010100001	
舗装版取壊	1	式			Lv4 M0102010200001	
殻運搬処理	1	式			Lv4 M0102010300001	
舗装仮復旧工	1	式			Lv3 X0102030000001	
下層路盤	1	式			Lv4 M0102030100001	

## 工 事 数 量 総 括 表

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明 細 単 価 番 号	基 準
上層路盤	1	式			Lv4 M0102030200001	
表層（仮舗装）	1	式			Lv4 M0102030300001	
舗装本復旧工	1	式			Lv1 V0120000000000	
舗装本復旧工	1	式			Lv2 W0103000000002	
舗装版撤去工	1	式			Lv3 X0103010000002	
舗装版切断	11	m			Lv4 M0103010100002	
舗装版取壊	72	m <sup>2</sup>			Lv4 M0103010200002	
殻運搬処理	3	m <sup>3</sup>			Lv4 M0103010300002	
土工	1	式			Lv3 X0103020000002	

## 工 事 数 量 総 括 表

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明 細 単 価 番 号	基 準
管路掘削	1	式			Lv4 M0103020100002	
発生土処理	1	式			Lv4 M0103020300002	
舗装本復旧工	1	式			Lv3 X0103030000002	
不陸整正	72	m2			Lv4 M0103030100002	
表層	72	m2			Lv4 M0103030500002	
安全費	1	式			Lv1 V8000000000000	
安全費	1	式			Lv2 WOP000000002000	
安全費	1	式			Lv3 XOP000000003000	
交通誘導員	1	式			Lv4 MOP000000004000	
	1	式				

## 工 事 数 量 総 括 表

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明 細 単 価 番 号	基 準
直接工事費計					P0000001	
共通仮設費計					H03701	
共通仮設費(積上げ)	1	式			H00802	
技術管理費	1	式			H20005	
水圧試験 既設管連絡注水	1	式			M0001	
共通仮設費(率化)	1	式			H00803	
共通仮設費率分	1	式			Q04990	
純工事費	1	式			H04600	
現場管理費	1	式			Q04610	
	1	式				



## 工 事 数 量 総 括 表

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明 細 単 価 番 号	基 準
工事原価	1	式			H04500	
一般管理費等	1	式			Q04501	
工事価格	1	式			H00400	

## 【配水管工】

【 第 1 号 明細書(M0001) 】						
水圧試験 既設管連絡注水						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
通水試験工 既設管連絡注水 給水車不要	16.6	m			SJM510-0001 施 66 号	
通水試験工 既設管連絡注水 給水車不要	25.7	m			SJM510-0001 施 66 号	
計					P0000001	

【 第 1 号 A代価表(A0001) 】

管材料 φ75 DIP-GX

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
GX形ダクタイル鋳鉄管 φ75×4,000 S種 内面粉体	4	本			NG00070	
GX形二受T字管 φ75×φ75 内面粉体	1	個			NG00130	
GX形フランジ付T字管 φ75×φ75 内面粉体 GF7.5K	1	個			NG00990	
GX形45° 曲管 φ75 内面粉体	5	個			NG00510	
GX形45° 両受曲管 φ75 内面粉体	2	個			NG00750	
GX形両受ワフシール仕切弁 φ75 内面粉体 内ねじ式 10.0K以下	1	基			NV00010	
水道用ワフシール仕切弁 φ75 内外面粉体 内ねじ式 7.5K以下	1	基			NV00350	
GX形継輪 φ75 内面粉体	1	個			NG01220	
GX形短管 2号 φ75 内面粉体 GF7.5K	1	個			NG01460	

## 【 第 1 号 A代価表(A0001) 】

(続 き)

管材料 φ75 DIP-GX

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
GX形ライフ φ75 内外面粉体	4	個			NG01580	
GX形G-Link φ75 SUS304BN・コム輪含	10	組			NG01760	
GX形異形管用接合部品 φ75 SUS304BN・コム輪・押輪含	6	組			NG01640	
RF・GF兼用形ステンレス入りフランジ接合材 φ75 ステンレス入カスケット SUS304緩み止BN 7.5K	2	組			NF0049-010	
防寒カバー付小型急速空気弁 φ25 甲型(ねじ込み型) コック付 7.5K	1	基			NA00020	
鑄鉄用水道用A形ボール式ボール付分水栓 φ75×φ25	1	基			NQ00050	
銅コア φ25	1	個			NQ00360	
VCジョイント 離脱防止付 φ75 内外面粉体 合金BN	1	組			NK00270	
計					P0000001	

【 第 2 号 A代価表(A0002) 】

管材料 φ50 VLP

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
水道用立形 <sup>カ</sup> タイル <sup>ル</sup> 鑄鉄仕切弁 φ75 内面粉体 内ねじ式 7.5K以下	1	基			NV00490	
水道用硬質塩化ビニル <sup>ニ</sup> ライニング <sup>ク</sup> 鋼管 φ50A×4,000 ねじ無外面亜鉛めっき	1	本			NS00040	
水道用ライニング <sup>ク</sup> 鋼管用管端防食形 <sup>エル</sup> ホ <sup>ホ</sup> φ50A 埋設配管用 内外面樹脂塗装	2	個			NS00140	
塩ビ <sup>ビ</sup> 管用砲金製伸縮継手 <sup>オ</sup> ス φ50	1	個			NQ01030	
FCD <sup>ケ</sup> タル入り合フランジ <sup>ジ</sup> φ75×φ50 内外面粉体 RF7.5K	1	枚			NF00280	
RF・GF兼用形ステンレス入りフランジ <sup>ジ</sup> 接合材 φ75 ステンレス入 <sup>カ</sup> スケツ SUS304緩み止BN 7.5K	1	組			NF0049-010	
計					P0000001	

【 第 3 号 A代価表(A0003) 】

管材料 単口消火栓

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
GX形浅層埋設形フランジ付T字管 φ75×φ75 内面粉体 GF7.5K	1	個			NG01110	
GX形異形管用接合部品 φ75 SUS304BN・ゴム輪・押輪含	1	組			NG01640	
浅層埋設形FCD地下式単口消火栓 φ75 内外面粉体 RF7.5K	1	基			NA00640	
FCDレバー式ボール形補修弁 φ75×H150 形式2 7.5K	1	基			NA00600	
RF・GF兼用形ステンレス入りフランジ接合材 φ75 ステンレス入カスケット SUS304緩み止BN 7.5K	1	組			NF0049-010	
計					P0000001	

【 第 4 号 A代価表(A0004) 】

管材料 φ80

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
グ <sup>レ</sup> 型仮設配管用ステンレス直管 φ80A×4,000 SUS304 2.0MPa	1	本			LR00100-0001	
グ <sup>レ</sup> 型仮設配管用ステンレス直管 φ80A×2,000 SUS304 2.0MPa	4	本			LR00090-0001	
グ <sup>レ</sup> 型仮設配管用ステンレス直管 φ80A×1,000 SUS304 2.0MPa	4	本			LR00080-0001	
グ <sup>レ</sup> 型仮設配管用ステンレス直管 φ80A×500 SUS304 2.0MPa	3	本			LR00070-0001	
グ <sup>レ</sup> 型仮設配管用ステンレス直管 φ80A×300 SUS304 2.0MPa	5	本			LR00060-0001	
グ <sup>レ</sup> 型仮設配管用ステンレスフレキ管 φ80A×1,000 SUS304 1.0MPa	4	本			LR00270-0001	
グ <sup>レ</sup> 型仮設配管用ステンレス90°エルボ <sup>ク</sup> φ80A SUS304 2.0MPa	5	本			LR00370-0001	
グ <sup>レ</sup> 型仮設配管用ステンレス45°エルボ <sup>ク</sup> φ80A SUS304 2.0MPa	3	本			LR00420-0001	
グ <sup>レ</sup> 型仮設配管用ステンレスチース <sup>ク</sup> φ80A×φ80A SUS304 2.0MPa	1	本			LR00530-0001	

## 【 第 4 号 A代価表(A0004) 】

(続 き)

管材料 φ80

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
グロ-型仮設配管用ステンレス受け×受け φ80A SUS304 2.0MPa	1	本			LR00980-0001	
グロ-型仮設配管用ステンスフランジ φ80A SUS304 0.75MPa	1	本			LR00890-0001	
FCD塩ビ管用ソフツール仕切弁付不断水T字管 φ75×φ75 内面粉体 合金BN RF7.5K	1	基			NT01060	
グロ-型仮設配管用ステンス露出型単口消火栓 φ80A×φ65A SUS304 1.0MPa	1	基			LR01320-0001	
フランジ接合用六角ボルト・ナット φ75 SUS304 (焼付防止) 7.5K	1	組			NF00880	
フランジ蓋 φ75 RF7.5K	2	個			NF00150	
垂直穿孔型塩ビ管用不断水簡易仕切弁 φ75 内面粉体 合金BN 7.5K	1	基			NT01450	
K形特殊押輪付帽 φ75 接水部粉体 合金BN コム輪含	1	個			NK00240	
計					P0000001	



## 数量計算書

数 量 表

本郷町菅1号線1号橋

費目	工種	種別	細目	単位	数量	計上数量	摘要
本工事費							
	橋台工						
	作業土工	床掘	土砂	m <sup>3</sup>	0.7	0.7	
		埋戻	種別D	m <sup>3</sup>	0.4	0.4	
	残土処分工	土砂運搬処理	土砂	m <sup>3</sup>	0.3	0.3	
	1号止コンクリート			基	1	1	
		コンクリート	18-40-BB	m <sup>3</sup>	0.1	0.1	
		型枠		m <sup>2</sup>	0.6	0.6	
	2号止コンクリート	コンクリート	18-41-BB	m <sup>3</sup>	0.1	0.1	
		型枠		m <sup>2</sup>	0.3	0.3	
	床版工						
	床版工			m <sup>2</sup>	14.3	14	
		1号床版工		枚	2	2	(L) 2500 × (B) 1000 × (t) 200
		2号床版工		枚	1	1	(L) 2594/2754 × (B) 774/1548 × (t) 200
		3号床版工		枚	1	1	(L) 2500 × (B) 992/1683 × (t) 200
		4号床版工		枚	1	1	(L) 2500 × (B) 1398/ 992 × (t) 200
	ゴム支承工	SBR	(t) 10-150 × 100	枚	37	37	
			(t) 10-150 × 200	枚	4	4	
			(t) 10-150 × 300	枚	7	7	
	伸縮装置工	エラストイト	t=10mm	m <sup>2</sup>	2.4	2	
	舗装工						
	アスファルト舗装工						
		下層路盤	再生切込碎石 RC-40	m <sup>2</sup>	0.8	0.8	t=10cm
		上層路盤	再生粒調碎石 RM-30	m <sup>2</sup>	0.8	0.8	t=10cm
		表層	再生密粒度 AS20mm	m <sup>2</sup>	0.8	0.8	t=5cm W=1.4m未満

数 量 表

本郷町菅1号線1号橋

費 目	工 種	種 別	細 目	単 位	数 量	計上数量	摘 要
	構造物撤去工						
	構造物取壊工	舗装版切断	t=15cm以下	m	3.0	3	
		舗装剥取	t=0.05	m <sup>2</sup>	0.8	0.8	
		コンクリート取壊	無 筋	m <sup>3</sup>	2.0	2	
	殻運搬処理工	AS殻		m <sup>3</sup>	0.04	0.04	
			重量換算	t	0.1	0.1	
		CO殻		m <sup>3</sup>	2.0	2	
			重量換算	t	5.0	5	

§ 1. 補修工数量総括表

1-1. 床版工数量表

床版工数量表

名称	規格	算式	番号	数量	重量
簡易床版 T-14	(L)2500×(B)1000×(t)200	-	3・4	2枚	1175 kg
	(L)2594/2754×(B)774/1548×(t)200	-	1	1枚	
	(L)2500×(B)992/1683×(t)200	-	2	1枚	
	(L)2500×(B)1398/992×(t)200	-	5	1枚	
合計				5枚	
支承材	ゴム支承 (t)10-150×100 SBR	-		37枚	
	ゴム支承 (t)10-150×200 SBR	-		4枚	
	ゴム支承 (t)10-150×300 SBR	-		7枚	
エラストイト	t=10mm	(5.080+3.984+1.548+0.774)×0.210		2.391m <sup>2</sup>	

簡易床版設置面積

床版番号	長さL(m)	幅B1(m)	幅B2(m)	平均幅(m)	面積 (m <sup>2</sup> )	備考
3	2.500	1.000	1.000	1.000	2.50	
4	2.500	1.000	1.000	1.000	2.50	
1					2.98	CAD計測
2	2.500	1.683	0.992	1.338	3.34	
5	2.500	1.398	0.992	1.195	2.99	
計					14.31	

1-2. 土工等数量表

工種・種別	細別	規格	単位	数量		備考
				実数値	積算値	
土工						
	残土処分	土砂	m <sup>3</sup>	0.3	0.3	
床版工						
	作業土工					
	床掘	土砂	m <sup>3</sup>	0.7	0.7	
	埋戻し	流用土	m <sup>3</sup>	0.4	0.4	
1号止コンクリート	コンクリート	σ ck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	0.13	0.13	
	型枠		m <sup>2</sup>	0.6	0.6	
2号止コンクリート	コンクリート	σ ck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	0.06	0.06	
	型枠		m <sup>2</sup>	0.3	0.3	
構造物撤去工						
	アスファルト剥ぎ取り	t=5cm	m <sup>2</sup>	0.8	0.8	
構造物取壊し工	コンクリート取り壊し		m <sup>3</sup>	2.0	2.0	(A-A) 1.8m <sup>3</sup> (床版+台座) (B-B) 0.2m <sup>3</sup>
運搬処理工	アスファルト殻		m <sup>3</sup>	0.04	0.04	0.04 * 2.35 = 0.1t
	コンクリート殻		m <sup>3</sup>	2.0	2.0	2 * 2.5 = 5.0t
カッター切断			m	3.0	3	
舗装工						
	舗装工					
	下層路盤工	RC-30 (t=10cm)	m <sup>2</sup>	0.8	0.8	
	上層路盤工	RM-30 (t=10cm)	m <sup>2</sup>	0.8	0.8	
	表層	密粒度アスコン (t=5cm)	m <sup>2</sup>	0.8	0.8	

## 1. 配水管DIP $\phi$ 75mm 数量表

## DIPφ75mm配水管布設工 数量計算書

管種・口径:DIPφ75mm:L=16.557m(16.256m)+0.440m+0.890m=17.887m(17.586m)

布設条件:土被り:0.10m~0.80m

NO. 1

工種	名称	形状寸法	単位	数量	管材長	算出根拠			備考	
材料	GX形 ダクタイル鋳鉄管	S種管・内面粉体塗装 φ75×4,000	本	3		切管調書より			= 10.220	
	GX形 ダクタイル鋳鉄管	S種管・内面粉体塗装 φ75×4,000	本	1		切管図2より			= 2.571	露出管 CC工場塗装
	GX形 二受T字管	φ75×φ75	個	(1)	0.100	0.100 × ( 1 + + )			= 0.100	
	GX形 フランジ付T字管	φ75×φ75	個	(1)	0.200	0.440 × ( 1 + + )			= 0.440	
	GX形 フランジ付T字管	φ75×φ75	個	1	0.440	0.200 × ( 1 + + )			= 0.200	
	GX形 フランジ付T字管	φ75×φ75	個	1	0.440	0.440 × ( 1 + + )			= 0.440	
	GX形 曲管	φ75×45°	個	5	0.400	0.400 × ( 5 + + )			= 2.000	
	GX形 両受曲管	φ75×45°	個	2	0.140	0.140 × ( 2 + + )			= 0.280	
	両受ソフツール仕切弁	φ75	基	1	0.180	0.180 × ( 1 + + )			= 0.180	
	フランジ型ソフツール仕切弁	φ75	基	1	0.240	0.240 × ( 1 + + )			= 0.240	
	GX形 継ぎ輪	φ75	個	1	0.190	0.190 × ( 1 + + )			= 0.190	
	GX形 短管2号	φ75	個	1	0.390	0.390 × ( 1 + + )			= 0.390	
	GX形 ライナ	φ75	個	4	0.029	0.029 × 4			= 0.116	
	GX形ダクタイル用切管ユニット G-Link	SUS304BN・ゴム輪含む φ75	組	10		10 +			= 10	
	GX形 異形管用接合部品	SUS304BN・ゴム輪・押輪 φ75	組	6		異形管受口 G-Link 16 - 10			= 6	
	(消火栓設置)	浅層埋設形フランジ付T字管 φ75×φ75	箇所	(1)	0.520	0.520 × ( 1 + )			= 0.520	材料は 消火栓で計上
	フランジ継手材	φ75RF・GF兼用ガスケット SUS304BN・7.5K	組	2		箇所 2 +			= 2	
	小型急速空気弁	防護カバー付 φ25	基	1		1			= 1	
	分岐サドル(鋳鉄管用)	φ75×φ25	組	1		1			= 1	
	VCジョイント	φ75	個	2		2			= 2	
					配管延長			= 17.887		
埋設標識シート	W=150 2倍	m	14.4		平面延長 仕切弁 消火栓 露出管 17.586 - 0.420 - 0.520 - 2.200			= 14.446		
仕切弁用鉄蓋	φ250 C形1号ネジ式	枚	1		H=0.80 1			= 1		
仕切弁用 レジンボックス	φ250 調整枠 H=50	個	1		1			= 1		
仕切弁用 レジンボックス	φ250 上下部 H=300	個	1		1			= 1		
仕切弁用 レジンボックス	φ250 底部(円形) H=40	個	1		1			= 1		
防護コンクリート	0.30×0.30	m	4.0		1.3 + 2.7			= 4.000		
コンクリート	18-8-20	m3	0.3		0.300 × 0.300 × 4.000 0.006 × 4.000			= 0.360 = 0.024	管控除	
					0.360 - 0.024			= 0.340		
防護コンクリート	0.45×0.50	m	0.45		0.45 +			= 0.450		
コンクリート	18-8-20	m3	0.1		0.450 × 0.500 × 0.450 0.006 × 0.450			= 0.101 = 0.003	管控除	
					0.101 - 0.003			= 0.100		
コンクリート 合計	18-8-20	m3	0.4		0.340 + 0.10			= 0.440		

## DIPφ75mm配水管布設工 数量計算書

管種・口径: DIP φ75mm: L=16.557m(16.256m)+0.440m+0.890m=17.887m(17.586m)

布設条件: 土被り: 0.10m~0.80m

NO. 1

工種	名称	形状寸法	単位	数量	算出根拠		備考
					数量	計算式	
労務	【据付工】						
	鑄鉄管吊込据付工	機械 φ75	m	17.5	17.887	- 0.420	= 17.467
	GX形継手工	直管接合 φ75	口	4	直管	甲切管	= 4
	GX形継手工	異形管接合 φ75	口	6	異形管接合部品		= 6
	GX形継手工	異形管G-Link接合 φ75	口	10	G-Link		= 10
	フランジ継手工	φ75 7.5K	口	2	2		= 2
	鑄鉄管切断工	φ75	口	9	切管調書		= 9
	仕切弁設置工	φ75	基	2	両受仕 F型仕		= 2
	メカニカル継手取外し工	φ75	口	2	塩ビ管		= 2
	メカニカル継手取外し工	特殊(15%増し) φ75	口	1	鑄鉄管		= 1
	ポリエチレン管メカニカル継手工	φ75	口	2	VC (塩ビ管)		= 2
	鑄鉄管メカニカル継手工	特殊 φ75	口	2	VC		= 2
	塗装工 露出管外面塗装	現場塗装 ポリウレタン樹脂塗装	m2	1	延長	外周	= 1.3
	分水栓建て込み工 (空気弁設置)	鑄鉄管用 φ75×φ25	箇所	1	1		= 1
	小口径管ねじ込み接合	φ25(.75K)	基	1	1		= 1
	コンクリート	18-8-20	m3	0.4			
	防護コンクリート 型枠	0.30×0.30	m2	2.6	側面	0.300 × 4.000 × 2 = 2.400	延長 4.0 m
					端部	0.300 × 0.300 × 2 = 0.180	
						0.006 × 2 = 0.012	管控除
						2.400 + 0.180 - 0.012 = 2.570	
	防護コンクリート 型枠	0.50×0.45	m2	0.9	側面	0.500 × 0.450 × 2 = 0.450	延長 0.45 m
					端部	0.500 × 0.450 × 2 = 0.450	
						0.006 × 2 = 0.012	管控除
						0.450 + 0.450 - 0.012 = 0.890	
	型枠 合計		m3	3.5		2.570 + 0.890	= 3.460
	コンクリート撤去工		m3	0.04	0.03 + 0.01		= 0.04
	埋設標識シート	W=150 2倍	m	14.4	管材料より		= 14.446
	通水試験工	既設管接続 φ250	m	17.9	φ75 17.887		= 17.887
	仕切弁用鉄蓋据付工	O形1号ネジ式 φ250	箇所	1	H=0.80 1		= 1
	仕切弁用 レンボックス据付工	調整枠 H=50 φ250	個	1	1		= 1
	仕切弁用 レンボックス据付工	上下部 H=300 φ250	個	1	1		= 1
	仕切弁用 レンボックス据付工	底部(円形) H=40 φ250	個	1	1		= 1
	【土工】						
	掘削土工①-1	φ75 市道車道	m	11.2	1.2 + 0.7 + 0.4 + 6.6 + 1.4 + 0.9		= 11.2
	掘削土工②	φ75 市道車道・仕切弁	m	0.5	0.5		= 0.5
	掘削土工③	φ75 市道車道、防コン	m	2.4	1.1 + 1.3		= 2.4
	掘削土工④	φ75 舗装無、防コン	m	1.2	1.2		= 1.2

土工數量集計表

No. 1	75mmφ/P配水管	NO. 1		NO. 2		NO. 3		NO. 4		NO. 5		NO. 6		NO. 7		NO. 8		合計	積算數量
		11.2	土工①-1 =延長 L	0.5	土工② =延長 L	2.4	土工③ =延長 L	1.2	土工④ =延長 L	=延長 L	=延長 L	=延長 L	=延長 L	=延長 L	=延長 L	=延長 L	=延長 L		
名稱	規格	2.00	22.40	2.00	1.00	2.00	4.80											( 28.20 )	( 28 )
鋪裝切斷工	As鋪裝版 t=15cm以下	0.60	6.72	0.60	0.30	0.60	1.44											( 8.46 )	( 8 )
鋪裝版破碎工	As鋪裝版 t=10cm以下	0.48	5.38	0.66	0.33	0.36	0.86	0.21	0.25									( 6.82 )	( 7 )
機械床掘工	BH0.28m3 礫層土	0.17	1.90															( 1.90 )	( 2 )
機械埋戻工	BH0.28m3 購入土	0.19	2.13	0.32	0.16	0.15	0.36	0.12	0.14									( 2.79 )	( 3 )
機械埋戻工	BH0.28m3 養生土	0.60	6.72	0.60	0.30	0.60	1.44											( 8.46 )	( 8 )
下層路盤工	(RC-30) t=10cm	0.60	6.72	0.60	0.30	0.60	1.44											( 8.46 )	( 8 )
上層路盤工	(RW-30) t=12cm	0.60	6.72	0.60	0.30	0.60	1.44											( 8.46 )	( 8 )
路面版復旧 残土処分工 (土砂)	再生密粒As13mm t=3cm	0.27	3.02	0.30	0.15	0.19	0.46	0.08	0.10									( 3.73 )	( 4 )
残土処分工 (AS)	4tDT	0.03	0.34	0.03	0.02	0.03	0.07											( 0.43 )	( 0.4 )
受人費 AS敷	4tDT	0.07	0.78	0.07	0.04	0.07	0.17											( 0.99 )	( 1.0 )
路面版復旧	市道車道 (5-10-10)	0.60	6.72	0.60	0.30	0.60	1.44											8.5	



# 土工数量計算書

No.1

断面番号 = ①-1 DIP φ75 L= 11.2 m

断面名称 = 市道車道 H= 0.76 m

管控除 =  $0.090 \times 0.090 \times \pi / 4 = 0.006$

管控除 =  $\times \times \pi / 4 =$

名称	計算式	単位	数量	備考
舗装切断工				
As舗装版 t=15cm以下 舗装放破砕工	$1.00 \times 2 =$	m	2.00	
As舗装版 t=10cm以下	$1.00 \times 0.60 =$	m <sup>2</sup>	0.60	
床褥工 BH0.28m <sup>3</sup> 砂・砂質土・礫質土	$1.00 \times 0.60 \times ( 0.85 - 0.05 ) =$	m <sup>3</sup>	0.48	
埋戻工 BH0.28m <sup>3</sup> タンク締固め 購入土	$1.00 \times 0.60 \times 0.29 - 0.006 =$	m <sup>3</sup>	0.17	
埋戻工 BH0.28m <sup>3</sup> タンク締固め 巻生土	$1.00 \times 0.60 \times 0.31 =$	m <sup>3</sup>	0.19	
下層路盤工 (RC-30) t=10cm	$1.00 \times 0.60 =$	m <sup>2</sup>	0.60	
上層路盤工 (RM-30) t=12cm	$1.00 \times 0.60 =$	m <sup>2</sup>	0.60	
路面仮復旧 (再生密粒As13mm、人力) t=3cm	$1.00 \times 0.60 =$	m <sup>2</sup>	0.60	
残土処分工 4tDT 積込み 土砂	掘削土 流用土 $0.48 - ( 0.19 \div 0.90 ) =$	m <sup>3</sup>	0.27	
残土処分工 4tDT 積込み アスファルト殻	$1.00 \times 0.60 \times 0.05 =$	m <sup>3</sup>	0.03	
受入費 アスファルト殻	$0.03 \times 2.35 =$	t	0.07	

# 土工数量計算書

No.2

断面番号 = ② DIP φ75 L= 0.5 m

断面名称 = 市道車道 H= 0.80 m

管控除 = 0.450 × 0.500 = 0.225 ユック防護

管控除 = × × π / 4 =

名称	計算式	単位	数量	備考
舗装切断工				
As舗装版 t=15cm以下	1.00 × 2 =	m	2.00	
舗装放破砕工				
As舗装版 t=10cm以下	1.00 × 0.60 =	m <sup>2</sup>	0.60	
床掘工 BH0.28m <sup>3</sup>				
砂・砂質土・礫質土	1.00 × 0.60 × ( 1.15 - 0.05 ) =	m <sup>3</sup>	0.66	
埋戻工 BH0.28m <sup>3</sup>				
タンク締固め 購入土		m <sup>3</sup>	0.00	
埋戻工 BH0.28m <sup>3</sup>				
タンク締固め 巻生土	1.00 × 0.60 × 0.90 - 0.225 =	m <sup>3</sup>	0.32	
下層路盤工 (RC-30)				
t=10cm	1.00 × 0.60 =	m <sup>2</sup>	0.60	
上層路盤工 (RM-30)				
t=12cm	1.00 × 0.60 =	m <sup>2</sup>	0.60	
路面仮復旧 (再生密粒As13mm、人力)				
t=3cm	1.00 × 0.60 =	m <sup>2</sup>	0.60	
残土処分工 4tDT	掘削土 流用土			
積込み 土砂	0.66 - ( 0.32 ÷ 0.90 ) =	m <sup>3</sup>	0.30	
残土処分工 4tDT				
積込み アスファルト殻	1.00 × 0.60 × 0.05 =	m <sup>3</sup>	0.03	
受入費				
アスファルト殻	0.03 × 2.35 =	t	0.07	

# 土工数量計算書

No. 3

断面番号 = ③ DIP  $\phi$  75 L = 2.4 m  
 断面名称 = 市道車道 H = 0.45 m  
 管控除 = 0.300  $\times$  0.300 = 0.090 ユニタ防護  
 管控除 =  $\times$   $\times$   $\times$   $\pi$  / 4 =

名称	計算式	単位	数量	備考
舗装切断工				
As舗装板 t=15cm以下	1.00 $\times$ 2 =	m	2.00	
舗装放破砕工				
As舗装板 t=10cm以下	1.00 $\times$ 0.60 =	m <sup>2</sup>	0.60	
床掘工 BH0.28m <sup>3</sup>				
砂・砂質土・礫質土	1.00 $\times$ 0.60 $\times$ ( 0.65 - 0.05 ) =	m <sup>3</sup>	0.36	
埋戻工 BH0.28m <sup>3</sup>				
タンク締固め 購入土		m <sup>3</sup>	0.00	
埋戻工 BH0.28m <sup>3</sup>				
タンク締固め 養生土	1.00 $\times$ 0.60 $\times$ 0.40 - 0.090 =	m <sup>3</sup>	0.15	
下層路盤工 (RC-30)				
t=10cm	1.00 $\times$ 0.60 =	m <sup>2</sup>	0.60	
上層路盤工 (RM-30)				
t=12cm	1.00 $\times$ 0.60 =	m <sup>2</sup>	0.60	
路面仮復旧(再生密粒As13mm、入力)				
t=3cm	1.00 $\times$ 0.60 =	m <sup>2</sup>	0.60	
残土処分工 4tDT				
積込み 土砂	掘削土 流用土 0.36 - ( 0.15 $\div$ 0.90 ) =	m <sup>3</sup>	0.19	
残土処分工 4tDT				
積込み アスファルト殻	1.00 $\times$ 0.60 $\times$ 0.05 =	m <sup>3</sup>	0.03	
受入費				
アスファルト殻	0.03 $\times$ 2.35 =	t	0.07	

1m当り

# 土工数量計算書

No. 4

断面番号 = ④ DIP φ 75 L = 1.2 m  
 断面名称 = 舗装無 H = 0.15 m  
 管径除 = 0.300 × 0.300 = 0.090 ユニク防護  
 管径除 = × × π / 4 =

名称	計算式	単位	数量	備考
舗装切斷工				
As舗装板 t=15cm以下	1.00 × =	m	0.00	
舗装放破砕工				
As舗装板 t=10cm以下	1.00 × =	m <sup>2</sup>	0.00	
床掘工 BH0.28m <sup>3</sup>				
砂・砂質土・礫質土	1.00 × 0.60 × ( 0.35 - ) =	m <sup>3</sup>	0.21	
埋戻工 BH0.28m <sup>3</sup>				
タンク締固め 購入土		m <sup>3</sup>	0.00	
埋戻工 BH0.28m <sup>3</sup>				
タンク締固め 養生土	1.00 × 0.60 × 0.35 - 0.090 =	m <sup>3</sup>	0.12	
下層路盤工 (RC-30)				
t=10cm	1.00 × =	m <sup>2</sup>	0.00	
上層路盤工 (RM-30)				
t=12cm	1.00 × =	m <sup>2</sup>	0.00	
路面仮復旧 (再生密粒As13mm、入力)				
t=3cm	1.00 × =	m <sup>2</sup>	0.00	
残土処分工 4tDT				
積込み 土砂	掘削土 流用土 0.21 - ( 0.12 ÷ 0.90 ) =	m <sup>3</sup>	0.08	
残土処分工 4tDT				
積込み アスファルト殻	1.00 × × 0.00 =	m <sup>3</sup>	0.00	
受入費				
アスファルト殻	0.00 × 2.35 =	t	0.00	

1m当り

布設土工 平均土被り 計算書

測 点	距 離	平均土被り		摘 要
		土被り	面積	
土工 ①-1				
左岸	—	0.80	—	—
	1.400	0.80	0.80	1.120
右岸	—	0.70	—	—
	0.900	0.70	0.70	0.630
	5.700	0.80	0.75	4.275
	—	0.70	—	—
分岐	0.900	0.70	0.70	0.630
	—	0.80	—	—
一次施工	1.900	0.80	0.80	1.520
	—	0.80	0.80	—
	0.400	0.80	0.80	0.320
合 計	11.200			8.495
土工延長 =				11.200 m
平均土被り =				$8.495 \div 11.200 = 0.76$ m

測 点	距 離	平均土被り		摘 要
		土被り	面積	
合 計				
	—			—
土工延長 =				— m
平均土被り =				— m



【DIP-GX φ75】 切管調書 (2)

No. 1

略	図	甲切管				乙切管												計	残	切断	C-Link	購入形式				
		甲切管		乙切管																						
		番号	形状	長さ	形状	番号	長さ	形状	番号	長さ	形状	番号	長さ	形状	番号	長さ										
	工場切管	A		2.571															1	1						
合	計																					2.571	1.429	1	1	

【DIP-GX φ75】 L = 4,000 本

## 2. 排水管VLP $\phi$ 50mm 数量表



## VLPφ50mm排水管布設工 数量計算書

管種・口径: 排水管VLPφ50mm 布設延長:L=3.890m(3.640m)

布設条件: 土被り:0.70m

NO. 2

工種	名称	形状寸法	単位	数量	管材長	算出根拠		備考
						算出式	算出値	
材料						詳細図		
	仕切弁(立形)	φ75	基	1	0.240	$0.240 \times (1 + \quad)$	= 0.240	
						配管延長 仕切弁 φ75	= 0.240	
	塩化ビニルライニング鋼管 コア付 塩ビライニングエルボ	φ50×4,000 φ50	本 個	1 2		切管図より 2	= 3.650 = 2	切管用
	伸縮可とう継手	φ50	個	1		1	= 1	
	FCD 合フランジ	φ75×φ50 7.5K φ75・RF・GF兼用形	枚	1		1	= 1	
	フランジ継手材	ステンレス入ガasket	組	1		1	= 1	
						配管延長 VLP φ50	= 3.650	
						配管延長 仕切弁 VLP 0.240 + 3.650	= 3.890	
	管明示テープ	W=50	m	3.7		管路延長 仕切弁 3.890 - 0.240	= 3.650	
	埋設標識シート	W=150 2倍	m	3.4		平面延長 仕切弁 側溝付近 3.890 - 0.240 - 0.300	= 3.350	
	仕切弁用鉄蓋	φ250 C形1号ネジ式	枚	1		H=0.70 1 +	= 1	
	仕切弁用 レジンボックス	φ250 調整枠 H=50	個	1		1 +	= 1	
	仕切弁用 レジンボックス	φ250 上下部 H=150	個	1		1 +	= 1	
	仕切弁用 レジンボックス	φ250 底部(円形) H=40	個	1		1 +	= 1	

## VLPφ50mm排水管布設工 数量計算書

管種・口径: 排水管VLPφ50mm 布設延長:L=3.890m(3.640m)

布設条件: 土被り:0.70m

NO. 2

工種	名称	形状寸法	単位	数量	算出根拠		備考
労務	【据付工】						
	仕切弁設置工	φ75	基	1	1	= 1	
	フランジ継手工	φ75 7.5K	口	1	1	= 1	
	小口径鋼管据付工	φ50	m	3.7	3.7	= 3.7	
	小口径鋼管切断工	切断 φ50	口	3	切管調書 3	切管本数 = 3	
	小口径鋼管継手工	ねじ切り φ50	口	6	3	切管本数 × 2 = 6	
	小口径鋼管継手工	ねじ込み接合 φ50	口	6	エルボ 2 × 2 + 1 + 1	合フランジ 可とう = 6	
	管明示テープ	W=50	m	3.7	管材料より	= 3.650	
	埋設標識シート	W=150 2倍	m	3.4	管材料より	= 3.350	
	仕切弁用鉄蓋据付工	φ250 C形1号ネジ式	箇所	1	1	= 1	
	仕切弁用 レンボックス据付工	φ250 調整枠 H=50	個	1	1	= 1	
	仕切弁用 レンボックス据付工	φ250 上下部 H=150	個	1	1	= 1	
	仕切弁用 レンボックス据付工	φ250 底部(円形) H=40	個	1	1	= 1	
	【土工】						
	掘削土工①-2	φ50 市道車道	m	3.6	3.6 +	= 3.6	

土工數量集計表

No. 2	50mm V/P 排水管	No. 1		No. 2		No. 3		No. 4		No. 5		No. 6		No. 7		No. 8		精算數量	
		3.6	土工①-2	延長 L	延長 L	延長 L	延長 L	延長 L	延長 L	延長 L	延長 L	延長 L	延長 L	延長 L	延長 L	延長 L	延長 L		延長 L
	名稱	規格																	
	鋪裝切斷工	As鋪裝版 t=15cm以下	m	2.00	7.20														( 7.20 ) ( 7 )
	鋪裝版破碎工	As鋪裝版 t=10cm以下	m <sup>2</sup>	0.60	2.16														( 2.16 ) ( 2 )
	機械床掘工	BH0.28m3 機盤土	m <sup>3</sup>	0.38	1.37														( 1.37 ) ( 1 )
	機械埋戻工	BH0.28m3 購入土	m <sup>3</sup>	0.15	0.54														( 0.54 ) ( 1 )
	機械埋戻工	BH0.28m3 養生土	m <sup>3</sup>	0.11	0.40														( 0.40 ) ( 0.4 )
	下層路盤工	(RC-30) t=10cm	m <sup>2</sup>	0.60	2.16														( 2.16 ) ( 2 )
	上層路盤工	(RM-30) t=12cm	m <sup>2</sup>	0.60	2.16														( 2.16 ) ( 2 )
	路面版復旧 残土処分工 (土砂)	再生密粒As13mm t=3cm	m <sup>2</sup>	0.26	0.94														( 0.94 ) ( 1 )
	残土処分工 (AS)	4tDT	m <sup>3</sup>	0.03	0.11														( 0.11 ) ( 0.1 )
	受人費 AS敷	4tDT	t	0.07	0.25														( 0.25 ) ( 0.3 )
	路面版復旧	市道車道 (5-10-10)	m <sup>2</sup>	0.60	2.16														2.2

# 土 工 数 量 計 算 書

No.1

断面番号	= ①-2 VLPφ50	L=	3.6	m
断面名称	= 市道単道	H=	0.63	m
管控除	=	0.060	×	$\pi$ / 4 = 0.003
管控除	=	×	$\pi$ / 4 =	

名称	計算式	単位	数量	備考
舗装切断工				
As舗装版 t=15cm以下	1.00 × 2 =	m	2.00	
舗装版破砕工				
As舗装版 t=10cm以下	1.00 × 0.60 =	m <sup>2</sup>	0.60	
床層工 BH0.28m <sup>3</sup>				
砂・砂質土・礫質土	1.00 × 0.60 × ( 0.69 - 0.05 ) =	m <sup>3</sup>	0.38	
埋戻工 BH0.28m <sup>3</sup>				
タンク締固め 購入土	1.00 × 0.60 × 0.26 - 0.003 =	m <sup>3</sup>	0.15	
埋戻工 BH0.28m <sup>3</sup>				
タンク締固め 発生土	1.00 × 0.60 × 0.18 =	m <sup>3</sup>	0.11	
下層路盤工 (RC-30)				
t=10cm	1.00 × 0.60 =	m <sup>2</sup>	0.60	
上層路盤工 (RM-30)				
t=12cm	1.00 × 0.60 =	m <sup>2</sup>	0.60	
路面復旧 (再生密粒As13mm、人力)				
t=3cm	1.00 × 0.60 =	m <sup>2</sup>	0.60	
残土処分工 4tDT	掘削土 流用土			
積込み 土砂	0.38 - ( 0.11 ÷ 0.90 ) =	m <sup>3</sup>	0.26	
残土処分工 4tDT				
積込み アスファルト殻	1.00 × 0.60 × 0.05 =	m <sup>3</sup>	0.03	
受入費				
アスファルト殻	0.03 × 2.35 =	t	0.07	

三 原 市 水 道 部

1m当り

布設土工 平均土被り 計算書

測点	距離	平均土被り		面積	摘要
		土被り	平均		
土工 ①-2					
排水管詳細図	—	0.70	—	—	
	2.640	0.70	0.70	1.848	
	—	0.45	0.58	—	
	1.000	0.45	0.45	0.450	
合計	3.640			2.298	
土工延長 = 3.640 m					
平均土被り = $2.298 \div 3.640 =$ 0.63 m					

測点	距離	平均土被り		面積	摘要
		土被り	平均		
合計	—			—	
土工延長 =					
平均土被り =					

三原市水道部



### 3. 消火栓設置工 数量表







#### 4. 仮設管 数量表

## SUSφ80布設工 数量計算書

管種・口径: SUSφ80mm延長L=25.709m(24.727m)

布設条件:(仮設管)土被り:0.80m~0.30m~露出

NO. 4

工種	名称	形状寸法	単位	数量	管材長	算出根拠		備考
						式	結果	
材料	仮設SUS管直管	4.0m φ80	個	1	4.000	$4.000 \times ( 1 + )$	= 4.000	
	仮設SUS管直管	2.0m φ80	個	4	2.000	$2.000 \times ( 4 + )$	= 8.000	
	仮設SUS管直管	1.0m φ80	個	4	1.000	$1.000 \times ( 4 + )$	= 4.000	
	仮設SUS管直管	0.5m φ80	個	3	0.500	$0.500 \times ( 3 + )$	= 1.500	
	仮設SUS管直管	0.3m φ80	個	5	0.300	$0.300 \times ( 5 + )$	= 1.500	
	仮設SUS管フレキ管	1.0m φ80	個	4	1.000	$1.000 \times ( 4 + )$	= 4.000	
	仮設SUS管エルボ	90° φ80	個	5	0.282	$0.282 \times ( 5 + )$	= 1.410	
	仮設SUS管エルボ	45° φ80	個	3	0.148	$0.148 \times ( 3 + )$	= 0.444	
	仮設SUS管チーズ	φ80×φ80	個	1	0.226	$0.226 \times ( 1 + )$	= 0.226	
	仮設SUS管接続短管	受け×受け φ80	個	1	0.016	$0.016 \times ( 1 + )$	= 0.016	
	仮設SUS管接続短管	フランジ φ80	個	2	0.160	$0.160 \times ( 2 + )$	= 0.320	
	塩ビ管用 不断水T字管	フランジ型・仕切弁付 φ75×φ75	個	1	0.293	$0.293 \times ( 1 + )$	= 0.293	
	仮設SUS管 G型消火栓	φ80×65(露出用)	個	1		1	= 1	
	フランジ継ぎ手材	SUSボルト・ナットのみ φ75 7.5K	組			1	= 1	
							配管延長 SUSφ80 25.709 +	= 25.709
						平面延長 SUSφ80 24.727 +	= 24.727	
フランジ蓋	φ75	個	2		2	= 2	撤去時	
塩ビ管用 不断水簡易仕切弁	φ75	基	1		1	= 1		
防護コンクリート	0.50×0.25×0.60	箇所	1			$0.500 \times 0.250 \times 0.600$ $0.006 \times 0.600 \div 2$	= 0.075 = 0.002	管控除 土工②
コンクリート	18-8-20	m3	0.1			( 0.075 - 0.002 ) 箇所 ×1	= 0.070	
K形 管帽	塩ビ管用 φ75	個	1		1	= 1		





土 工 数 量 集 計 表

No. 4	名称		规格	No. 1												合计		積算数量				
				NO.1 土工① =延長 L		NO.2 土工② =箇所 N		NO.3 土工③ =延長 L		NO.4 土工④-1 =延長 L		NO.5 土工④-2 =延長 L		NO.6 土工⑤-1 =延長 L					NO.7 土工⑤-2 =延長 L			
				2.00	4.80	2.00	1.40	2.00	6.40	2.00	22.60	0.60	1.92	0.60	0.60	11.3	0.60	6.78	2.37	( 37.20 )	( 37 )	
	鋪裝切斷工	As鋪裝版 t=15cm以下	m	0.80	1.44	0.60	0.42	0.60	1.92	0.60	6.78		1.92	0.60	6.78		0.60	6.78		( 20.06 )	( 20 )	
	鋪裝版破碎工	As鋪裝版 t=10cm以下	m2	0.83	1.49	0.56	0.39	0.50	1.60	0.20	2.26		1.63	0.51	2.37		0.21	2.37		( 10.57 )	( 11 )	
	機械床掘工	BH0.28m3 礫層土	m3	0.39	0.63	0.23	0.16													( 1.18 )	( 1 )	
	機械埋戻工	BH0.28m3 購入土	m3	0.28	0.50	0.21	0.15	0.45	1.44	0.15	1.70		1.22	0.38	0.90		0.08	0.90		( 6.19 )	( 6 )	
	機械埋戻工	BH0.28m3 養生土	m3	0.80	1.44	0.60	0.42						1.92	0.60	6.78		0.60	6.78		( 11.36 )	( 11 )	
	下層路盤工	(RC-30) t=10cm	m2					0.60	1.92	0.60	6.78									( 8.70 )	( 9 )	
	上層路盤工	(RM-30) t=10cm	m2	0.80	1.44	0.60	0.42						1.92	0.60	6.78		0.60	6.78		( 11.36 )	( 11 )	
	上層路盤工	(RM-30) t=12cm	m2	0.80	1.44	0.60	0.42	0.60	1.92	0.60	6.78		1.92	0.60	6.78		0.60	6.78		( 20.06 )	( 20 )	
	路面版復旧	再生密粒As13mm t=3cm	m2	0.52	0.93	0.33	0.23							0.09	0.34		0.12	1.36		( 3.67 )	( 4 )	
	残土処分工 (土砂)	4tDT	m3	0.04	0.07	0.03	0.02	0.03	0.10	0.03	0.34		0.06	0.02	0.23		0.02	0.23		( 0.86 )	( 1 )	
	残土処分工 (AS)	4tDT	m3	0.09	0.16	0.07	0.05	0.07	0.22	0.07	0.79		0.16	0.05	0.57		0.05	0.57		( 2.04 )	( 2.0 )	
	受入費 AS整		t																			
	路面版復旧	市道車道 (5-10-10)	m2	0.80	1.44	0.60	0.42						1.92	0.60	6.78		0.60	6.78		11.4		

# 土 工 数 量 計 算 書

No.1

断面番号 = ① VPφ75 L= 1.0 m 不断水分岐部  
 断面名称 = 市道単道 H= 0.80 m  
 管控除 = 0.090 × 0.090 × π / 4 = 0.006  
 管控除 = π / 4 =

名称	計算式	単位	数量	備考
舗装切断工				
As舗装版 t=15cm以下	1.00 × 2 =	m	2.00	
舗装版破砕工				
As舗装版 t=10cm以下	1.00 × 0.80 =	m <sup>2</sup>	0.80	
床層工 BH0.28m <sup>3</sup> 砂・砂質土・礫質土	1.00 × 0.80 × ( 1.09 - 0.05 ) =	m <sup>3</sup>	0.83	
埋戻工 BH0.28m <sup>3</sup> タンパ締固め 購入土	1.00 × 0.80 × 0.49 - 0.006 =	m <sup>3</sup>	0.39	
埋戻工 BH0.28m <sup>3</sup> タンパ締固め 発生土	1.00 × 0.80 × 0.35 =	m <sup>3</sup>	0.28	
下層路盤工 (RC-30) t=10cm	1.00 × 0.80 =	m <sup>2</sup>	0.80	
上層路盤工 (RM-30) t=12cm	1.00 × 0.80 =	m <sup>2</sup>	0.80	
路面復旧 (再生密粒As13mm、人力) t=3cm	1.00 × 0.80 =	m <sup>2</sup>	0.80	
残土処分工 4tDT 積込み 土砂	掘削土 流用土 0.83 - ( 0.28 ÷ 0.90 ) =	m <sup>3</sup>	0.52	
残土処分工 4tDT 積込み アスファルト殻	1.00 × 0.80 × 0.05 =	m <sup>3</sup>	0.04	
受入費 アスファルト殻	0.04 × 2.35 =	t	0.09	

# 土 工 数 量 計 算 書

No.2

断面番号 = ② VPφ75	L= 1.2 m (不断水仕切弁)
断面名称 = 市道単道	H= 0.80 m
管 控 除 = 0.090 × π / 4	= 0.006
防コン控除 = 0.500 × 0.250 × 0.600	= 0.075

名 称	計 算 式	単 位	数 量	備 考
舗装切断工				
As舗装版 t=15cm以下	$1.20 \times 2 + 1.20 \times 2 =$	m	4.80	
舗装版破砕工				
As舗装版 t=10cm以下	$1.20 \times 1.20 =$	m <sup>2</sup>	1.44	
床層工 BH0.28m <sup>3</sup> 砂・砂質土・礫質土	$1.20 \times 1.20 \times (1.09 - 0.05) =$	m <sup>3</sup>	1.49	
埋戻工 BH0.28m <sup>3</sup> タンパ締固め 購入土	$1.20 \times 1.20 \times 0.49 - 0.006/2 =$	m <sup>3</sup>	0.63	
埋戻工 BH0.28m <sup>3</sup> タンパ締固め 発生土	$1.20 \times 1.20 \times 0.35 =$	m <sup>3</sup>	0.50	
下層路盤工 (RC-30) t=10cm	$1.20 \times 1.20 =$	m <sup>2</sup>	1.44	
上層路盤工 (RM-30) t=12cm	$1.20 \times 1.20 =$	m <sup>2</sup>	1.44	
路面修復旧 (再生密粒As13mm、人力) t=3cm	$1.20 \times 1.20 =$	m <sup>2</sup>	1.44	
残土処分工 4tDT 積込み 土砂	掘削土 流用土 $1.49 - (0.50 \div 0.90) =$	m <sup>3</sup>	0.93	
残土処分工 4tDT 積込み アスファルト殻	$1.20 \times 1.20 \times 0.05 =$	m <sup>3</sup>	0.07	
受入費 アスファルト殻	$0.07 \times 2.35 =$	t	0.16	

1箇所当り



# 土 工 数 量 計 算 書

No.3

断面番号	= ③ VPφ75	L= 0.7 m	管帽
断面名称	= 市道単道	H= 0.80 m	
管控除	= 0.090 ×	0.090 × π / 4	= 0.006
管控除	= ×	π / 4	=

名称	計算式	単位	数量	備考
舗装切断工				
As舗装版 t=15cm以下	1.00 × 2 =	m	2.00	
舗装版破砕工				
As舗装版 t=10cm以下	1.00 × 0.60 =	m <sup>2</sup>	0.60	
床層工 BH0.28m <sup>3</sup>				
砂・砂質土・礫質土	1.00 × 0.60 × ( 0.99 - 0.05 ) =	m <sup>3</sup>	0.56	
埋戻工 BH0.28m <sup>3</sup>				
タンク締固め 購入土	1.00 × 0.60 × 0.39 - 0.006 =	m <sup>3</sup>	0.23	
埋戻工 BH0.28m <sup>3</sup>				
タンク締固め 発生土	1.00 × 0.60 × 0.35 =	m <sup>3</sup>	0.21	
下層路盤工 (RC-30)				
t=10cm	1.00 × 0.60 =	m <sup>2</sup>	0.60	
上層路盤工 (RM-30)				
t=12cm	1.00 × 0.60 =	m <sup>2</sup>	0.60	
路面復旧 (再生密粒As13mm、人力)				
t=3cm	1.00 × 0.60 =	m <sup>2</sup>	0.60	
残土処分工 4tDT				
積込み 土砂	掘削土 流用土 0.56 - ( 0.21 ÷ 0.90 ) =	m <sup>3</sup>	0.33	
残土処分工 4tDT				
積込み アスファルト殻	1.00 × 0.60 × 0.05 =	m <sup>3</sup>	0.03	
受入費				
アスファルト殻	0.03 × 2.35 =	t	0.07	

三 原 市 水 道 部

1m当り



# 土工数量計算書

No.5

断面番号	=	④-2 SUSφ80	L=	11.3	m					
断面名称	=	市道単道	H=	0.30	m					
管控除	=	0.090	×	0.090	×	$\pi$	/	4	=	0.006
管控除	=		×	$\pi$	/	4	=			

名称	計算式	単位	数量	備考
舗装切断工				
As舗装版 t=15cm以下	$1.00 \times 2 =$	m	2.00	
舗装版破砕工				
As舗装版 t=10cm以下	$1.00 \times 0.60 =$	m <sup>2</sup>	0.60	
床層工 BH0.28m <sup>3</sup>				
砂・砂質土・礫質土	$1.00 \times 0.60 \times (0.39 - 0.05) =$	m <sup>3</sup>	0.20	
埋戻工 BH0.28m <sup>3</sup>				
タンク締固め 購入土				
埋戻工 BH0.28m <sup>3</sup>				
タンク締固め 発生土	$1.00 \times 0.60 \times 0.26 - 0.006 =$	m <sup>3</sup>	0.15	
下層路盤工 (RC-30)				
t=10cm		m <sup>2</sup>		
上層路盤工 (RM-30)				
t=10cm	$1.00 \times 0.60 =$	m <sup>2</sup>	0.60	
路面復旧 (再生密粒As13mm、人力)				
t=3cm	$1.00 \times 0.60 =$	m <sup>2</sup>	0.60	
残土処分工 4tDT				
積込み 土砂	掘削土 流用土 $0.20 - (0.15 \div 0.90) =$	m <sup>3</sup>	0.03	
残土処分工 4tDT				
積込み アスファルト殻	$1.00 \times 0.60 \times 0.05 =$	m <sup>3</sup>	0.03	
受入費				
アスファルト殻	$0.03 \times 2.35 =$	t	0.07	

三原市水道部

1m当り



# 土工数量計算書

No.7

断面番号	= ⑤-2 SUSφ80	L= 11.3 m	撤去
断面名称	= 市道単道	H= 0.30 m	
管控除	=	$0.090 \times 0.090 \times \pi / 4$	= 0.006
管控除	=	$\times \pi / 4$	=

名称	計算式	単位	数量	備考
舗装切断工				
As舗装版 t=15cm以下		m		
舗装版破砕工	$1.00 \times 0.60 =$	m <sup>2</sup>	0.60	
As舗装版 t=10cm以下				
床層工 BH0.28m <sup>3</sup>	$1.00 \times 0.60 \times (0.39 - 0.03) - 0.006 =$	m <sup>3</sup>	0.21	
砂・砂質土・礫質土				
埋戻工 BH0.28m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>		
タンク締固め 購入土				
埋戻工 BH0.28m <sup>3</sup>	$1.00 \times 0.60 \times 0.14 =$	m <sup>3</sup>	0.08	
タンク締固め 発生土				
下層路盤工 (RC-30)	$1.00 \times 0.60 =$	m <sup>2</sup>	0.60	
t=10cm				
上層路盤工 (RM-30)	$1.00 \times 0.60 =$	m <sup>2</sup>	0.60	
t=12cm				
路面復旧 (再生密粒As13mm、人力)	$1.00 \times 0.60 =$	m <sup>2</sup>	0.60	
t=3cm				
残土処分工 4tDT	掘削土 流用土			
積込み 土砂	$0.21 - (0.08 \div 0.90) =$	m <sup>3</sup>	0.12	
残土処分工 4tDT				
積込み アスファルト殻	$1.00 \times 0.60 \times 0.03 =$	m <sup>3</sup>	0.02	
受入費				
アスファルト殻	$0.02 \times 2.35 =$	t	0.05	

三原市水道部



## 5. 既設管撤去工 数量表

既設管撤去工 数量計算書

管種・口径: DIP φ75mm:L=6.0m

布設条件:土被り:0.10m~0.80m

NO. 5

工種	名称	形状寸法	単位	数量	算出根拠		備考
撤去 労務	【撤去工】						
	既設管撤去工	鑄鉄管 φ75	m	6.0	6.0 +	= 6.000	
	鑄鉄管切断工	φ75	口	1	6.0 ÷ 6.0 m/口	= 1	
	処分費	鑄鉄管 φ75	t	0.100	( 鉄部 ライニング 14.40 + 2.23 ) × 6.000	= 100 kg	
	【土工】						
	撤去土工⑤	φ75 H=0.5 市道車道	m	3.5	1.5 + 2.0	= 3.5	



土工數量集計表

No. 5 既設管撤去工	名稱	規格	NO. 1 撤去⑤		NO. 2		NO. 3		NO. 4		NO. 5		NO. 6		NO. 7		NO. 8		合計	積算數量
			3.5 =延長 L =延長 L	7.00 =延長 L =延長 L	=延長 L =延長 L	=延長 L =延長 L	=延長 L =延長 L	=延長 L =延長 L	=延長 L =延長 L	=延長 L =延長 L	=延長 L =延長 L	=延長 L =延長 L	=延長 L =延長 L	=延長 L =延長 L	=延長 L =延長 L	=延長 L =延長 L	=延長 L =延長 L	=延長 L =延長 L		
	鋪裝切斷工	As鋪裝版 t=15cm以下	m	2.00	7.00														( 7.00 )	( 7 )
	鋪裝版破碎工	As鋪裝版 t=10cm以下	m2	0.60	2.10														( 2.10 )	( 2 )
	機械床掘工	BH0. 28m3 礫層土	m3	0.32	1.12														( 1.12 )	( 1 )
	機械埋戻工	BH0. 28m3 購入土	m3	0.20	0.70														( )	( )
	機械埋戻工	BH0. 28m3 養生土	m3	0.60	2.10														( 0.70 )	( 1 )
	下層路盤工	(RC-30) t=10cm	m2	0.60	2.10														( 2.10 )	( 2 )
	上層路盤工	(RW-30) t=12cm	m2	0.60	2.10														( 2.10 )	( 2 )
	路面版復旧 残土処分工 (土砂)	再生密粒As13mm t=3cm	m2	0.10	0.35														( 0.35 )	( 0.4 )
	残土処分工 (AS)	4tDT	m3	0.03	0.11														( 0.11 )	( 0.1 )
	受人費 AS敷	4tDT	t	0.07	0.25														( 0.25 )	( 0.3 )
	路面版復旧	市道車道 (5-10-10)	m2	0.60	2.10														2.1	

# 土工数量計算書

No.1

撤去

断面番号	= ⑤	DIP	φ	75	L=	3.5	m			
断面名称	= 市道単道		H=	0.50	m					
管控除	=	0.090	×	0.090	×	π	/	4	=	0.006
管控除	=	×	×	π	/	4	=			

名称	計算式	単位	数量	備考
舗装切断工				
As舗装版 t=15cm以下	1.00 × 2 =	m	2.00	
舗装版破砕工				
As舗装版 t=10cm以下	1.00 × 0.60 =	m <sup>2</sup>	0.60	
床層工 BH0.28m <sup>3</sup>				
砂・砂質土・礫質土	1.00 × 0.60 × ( 0.59 - 0.05 ) - 0.006 =	m <sup>3</sup>	0.32	
埋戻工 BH0.28m <sup>3</sup>				
タンク締固め 購入土				
埋戻工 BH0.28m <sup>3</sup>				
タンク締固め 発生土	1.00 × 0.60 × 0.34 =	m <sup>3</sup>	0.20	
下層路盤工 (RC-30)				
t=10cm	1.00 × 0.60 =	m <sup>2</sup>	0.60	
上層路盤工 (RM-30)				
t=12cm	1.00 × 0.60 =	m <sup>2</sup>	0.60	
路面復旧 (再生密粒As13mm、人力)				
t=3cm	1.00 × 0.60 =	m <sup>2</sup>	0.60	
残土処分工 4tDT				
積込み 土砂	掘削土 流用土 0.32 - ( 0.20 ÷ 0.90 ) =	m <sup>3</sup>	0.10	
残土処分工 4tDT				
積込み アスファルト殻	1.00 × 0.60 × 0.05 =	m <sup>3</sup>	0.03	
受入費				
アスファルト殻	0.03 × 2.35 =	t	0.07	

三原市水道部

## 6. 舗装本復旧工 数量表

種別	細別	規格	算式	単位	数量	計上数量
舗装本復旧面積		As舗装 (5-10-10)	市道車道 (t=5cm) 72.0	As合計 72.0 m <sup>2</sup>		
		As舗装 (3-10)	市道歩道			
舗装撤去工	舗装版切断	As舗装版・t=10cm以下	車道 11.1 歩道	合計 11.1 m	11.1	11
	舗装版破碎 (仮舗装・市道車道)  (5-10-10)	配水管 仮舗装	土工集計表 路面仮復旧より 8.5 m <sup>2</sup> +	+ = 8.5 m <sup>2</sup>		
		排水管 仮舗装	土工集計表 路面仮復旧より 2.2 m <sup>2</sup> +	= 2.2 m <sup>2</sup>		
		仮設管 仮舗装	土工集計表 路面仮復旧より 11.4 m <sup>2</sup> +	= 11.4 m <sup>2</sup>		
		既設管撤去 仮舗装	土工集計表 路面仮復旧より 2.1 m <sup>2</sup> +	= 2.1 m <sup>2</sup> 合計	24.2 m <sup>2</sup>	
	舗装版破碎 (影響部)	市道車道 (t=5cm)	舗装本復旧面積 72.0 - 仮舗装面積 24.2 =	47.8 m <sup>2</sup>		
	舗装版破碎計	As舗装版・t=10cm以下	市道車道 72.0 + 市道歩道	+ =	72.0	72
	殻運搬処理 (As殻)	市道車道	仮舗装 24.2 × 0.03 + 47.8 × 0.05 =	3.1 m <sup>3</sup>		
		As殻受入費	3.1 × 2.35 t/m <sup>3</sup> +	2.35 t/m <sup>3</sup> × 7.3 t	= 7.3 t	7.3
土工	掘削	機械掘削 (すきとり)	車道As仮舗装 24.2 × 0.02 +		0.5	1
	発生土運搬	発生土運搬			0.5	1
	発生土受入費	発生土受入費			0.5	1
舗装本復旧工	不陸整正	車道施工・補足材無φ>1.8m	市道車道舗装本復旧面積		72.0	72
	表層 (車道)	再生密粒度(20)・t=5cm 1.4m≦W<3.0m	市道車道舗装本復旧面積		72.0	72



位置図

S=1/25,000

